

# User's Guide

[HTML5 対応 PC 版取引ツール]

～操作マニュアル～

Ver. 1.05

2020 年 4 月 6 日  
フィリップ証券株式会社

## 目次

<b>第 1 章 全般</b> .....	<b>4</b>
1.1 概要.....	4
1.2 前提条件.....	4
1.3 取引所.....	7
<b>第 2 章 ログイン画面</b> .....	<b>8</b>
2.1 ログイン.....	8
<b>第 3 章 「パソコン版取引ツール」 画面</b> .....	<b>9</b>
3.1 ホーム画面.....	9
3.2 MY PAGE / MY ポートフォリオ.....	11
3.3 新規注文.....	12
3.4 決済注文.....	13
3.5 複数新規.....	14
3.6 複数決済.....	16
3.7 取消/変更注文.....	18
3.8 シミュレーション / スパンシミュレーション.....	18
3.9 CB 情報.....	21
3.10 特殊注文について ①決済予約.....	22
3.11 特殊注文について ② BOX 取引.....	24
3.12 注文一覧.....	29
3.13 約定一覧.....	30
3.14 建玉一覧.....	31
3.15 決済予約注文一覧.....	32
3.16 BOX 注文一覧.....	33
3.17 預証拠金.....	34
3.18 預証拠金(別枠).....	35
3.19 銘柄別損益.....	36
3.20 勘定元帳.....	37
3.21 出金依頼.....	38
3.22 即時入金.....	39
3.22 入出金履歴.....	40
3.23 報告書照会.....	41
3.24 損益証明書.....	42
3.25 相場表.....	43
3.26 複数気配値.....	45
3.27 サヤ相場表.....	47

3.28	価格チャート .....	48
3.29	時系列情報.....	58
3.30	複数相場表.....	59
3.31	メール基本設定 .....	60
3.32	約定メール設定 .....	61
3.33	価格通知メール設定 .....	62
3.34	パスワード変更 .....	63
3.35	ユーザー設定変更.....	64

## 第 1 章 全般

---

### 1.1 概要

本操作説明書は、「パソコン版取引ツール」の操作方法を説明しています。

### 1.2 前提条件

#### 【推奨環境】

「パソコン版取引ツール」の推奨環境は以下となります。

項目	
OS	Windows 8.1/10
ブラウザ	IE11 以降、Edge 最新版、Chrome 最新版、Firefox 最新版
モニタ	1,280 × 1,024 以上

※損益証明書、売買報告書等のお客様向け帳票は、PDF 形式で作成されます。

PDF 閲覧には「Adobe Reader」がインストールされている必要があります。「Adobe Reader」がインストールされていない場合は、以下のダウンロードサイトよりダウンロードし、インストールしてご利用ください。

<http://get.adobe.com/jp/reader/>

**【取引ツールをご利用いただけない時間（日本時間 24 時間表記）】**

- ・ 定期メンテナンス  
 国内毎営業日 15:20~16:15 頃  
 日経 225 および、国内 CX の照会・注文などの全機能が利用できません。  
 ※注文操作を行った場合は、“日次バッチ処理中”のメッセージが表示されます。
- ・ 臨時メンテナンス  
 上記時間以外にも、システムのバージョンアップ等により、一部もしくは全部の機能がご利用できない場合があります。また、毎月システム保守のために週末にメンテナンスを行っておりますので、実施の際にはホームページのお知らせに掲載をいたします。

**【注文の執行条件/約定条件】**

「パソコン版取引ツール」でサポートしている注文の執行条件/約定条件は以下となります。

画面表示	執行条件	約定条件	対応取引所
指値 (LO)	LO	FaS	OSE/TOCOM
		FaK	
		FoK	
成行 (MO)	MO	FaK	
		FoK	
STOP (SO+MO)	SO+MO	FaK	
		FoK	
STL (SO+LO)	SO+LO	FaS	
		FaK	
		FoK	
MTL (MTL)	MTL	FaS	OSE
		FaK	
		FoK	
STOP MTL (SO+MTL)	SO+MTL	FaS	
		FaK	
		FoK	

※FaS (Fill and Store : 約定できる数量は約定し、残枚数は市場に保持される)

※FaK (Fill and Kill : 約定できる数量は約定し、残枚数は失効 (キャンセル))

※FoK (Fill or Kill : すべての数量約定しない場合は失効 (キャンセル))

**【注文の有効期限の指定】**
**1. OSE (株価指数先物・オプション取引) の場合**

以下の 2 種類となります。

- ・ GTD 注文 (Good Till Date: 注文が約定するか、指定した日付まで有効)

指定可能な日付については営業日当日から 1 ヶ月先まで 1 日ごとの日付指定

- ・ GTC 注文 (Good Till Cancel: 取り消さなければ、取引最終日の日中立会終了まで有効)

**2. TOCOM (商品先物取引) の場合**

以下の 3 種類となります。

- ・ 当セッション

- ・ GTD 注文 (Good Till Date: 注文が約定するか、指定した日付まで有効)

指定可能な日付については営業日当日から 1 ヶ月先まで 1 日ごとの日付指定

- ・ GTC 注文 (Good Till Cancel: 取り消さなければ、取引最終日の日中立会終了まで有効)

**【システムの冗長化について】**

「パソコン版取引ツール」では、システムの冗長化構成を採用しておりますので、一部のサーバーのみの障害にてログインできない、或いはシステムエラー等の問題が発生した際には、再ログインすることで解消する場合があります。

**【その他、留意事項】**

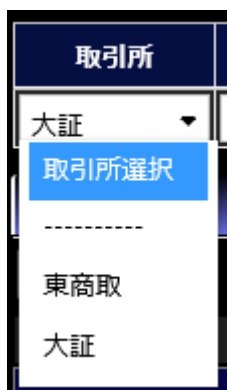
ユーザーID、パスワードはログイン時などの照合の際は、全角・半角、大文字・小文字は別のキーとみなします。

例) ユーザーIDが「abcd」の照合時は、『abcd(半角小文字)』のみ一致します。

パスワードの変更については [3.34 パスワード変更について](#) をご覧ください。

### 1.3 取引所

大証（OSE：大阪取引所）、東商取（TOCOM：東京商品取引所）に対応しております。



#### 【取引銘柄】

取引所	銘柄
大証	日経 225 先物、日経 225 ミニ、日経 225 オプション、TOPIX 先物、ミニ TOPIX 先物、日経平均 VI 先物、NY ダウ先物
東商取	金、銀、白金、パラジウム、ガソリン、灯油、原油、ゴム (RSS3)、金ミニ、白金ミニ、金限日、白金限日、小豆、一般大豆、とうもろこし

## 第 2 章 ログイン画面

---

### 2.1 ログイン

**【機能】**

- ユーザーID、パスワードでログインします。

The image shows a login form titled "ログイン" (Login) on a dark blue background. It contains two input fields: "ユーザーID" (User ID) and "パスワード" (Password). Below the fields is an orange button labeled "ログイン" (Login). Three yellow callout bubbles with numbers 1, 2, and 3 point to the User ID field, the Password field, and the Login button, respectively.

1. ユーザーIDを入力します。
2. パスワードを入力します。
3. 「ログイン」ボタンをクリックし認証確認がとれたら「3.1 ホーム画面」に遷移されます。



## 第 3 章 「パソコン版取引ツール」 画面

### 3.1 ホーム画面

【機能】

- ログイン後のホーム画面を表示します。
- 本画面から、様々な機能へ遷移できます。



(画面は開発中の画面です。)

1. 顧客情報表示部に顧客コード、氏名を表示します。
2. CB が発動した際に「CB 発動中」の文字が表示されます。クリックすると CB 情報画面へ遷移します。
3. 証拠金不足が発生した際に「証拠金不足発生」の文字が表示されます。
4. [ログアウト] ボタンをクリックすると、ログアウトし、ログイン画面へ遷移します。
5. 画面設定を開きます。言語設定、背景色設定が可能です。



6. メニュー表示部のグローバルメニューをクリックするとローカルメニューが表示され、ローカルメニューをクリックすると、対象の画面がメイン画面に表示されます。

ホーム	MyPage	My ポートフォリオ	先物 OP 取引		取引照会	口座照会	価格情報	ユーザー設定
ホーム		My ポートフォリオ一覧	売買注文	特殊注文	売買注文一覧	口座照会	先物オプション取引	メール設定
ホーム		My ポートフォリオ決済	新規注文	F1 注文	注文一覧	預証拠金	相場表	メール基本設定
ツール操作ガイド			決済注文	F2 注文	約定一覧	預証拠金(別枠)	複数気配値	約定メール設定
各種変更手続き			複数新規	日計り専用	建玉一覧	銘柄別損益	サヤ相場表	価格通知メール設定
問い合わせ			複数決済	複数日計り専用	特殊注文一覧	勘定元帳	価格チャート	ユーザー設定
手数料一覧			取消/変更注文	サヤ取引	サヤ取引注文一覧	入出金履歴	時系列情報	パスワード変更
規程集			シミュレーション	決済予約	決済予約注文一覧	即時入金	別ウインドウ表示	ユーザー設定変更
			スパンシミュレーション	BOX 取引	BOX 注文一覧 注文一覧	出金依頼	複数相場表	
			オプション理論価格計算	ストラテジー取引	ストラテジー注文一覧	入出金履歴		
			CB 情報	リバース注文	リバース注文一覧	報告書		
					報告書照会 損益証明書			
					その他			
					証拠金入金先			

## 3.2 My Page / My ポートフォリオ

### 【機能：My Page】

- 画面内に取引画面、照会画面、価格情報画面を自由に配置して、自分でカスタマイズした画面を構成することができます。
- 特殊注文は対象外となります。



1. 右マウスクリックで表示されたメニューより選択した取引画面、照会画面、価格情報画面を追加できます。最大6画面開くことが可能です。

### My ポートフォリオ画面について

#### 【機能：My ポートフォリオ一覧】

お客様のポジション状況を総合的・集約的に表示が可能となります。

- 銘柄、限月毎に集約した建玉を表示し、値洗金、当営業日実現損益の状態の確認が行えます。
- 建玉リストよりリバース注文が行えます

### 3.3 新規注文

【機能】

- 新規注文を行います。

The screenshot shows the 'New Order' (新規注文) page. At the top, there's a navigation bar with 'MyPage', 'Myポートフォリオ', '先物OP取引', '取引照会', '口座照会', '価格情報', and 'ユーザー設定'. Below this is a 'New Order' section with a form. The form includes fields for '取引所' (Exchange), '銘柄' (Symbol), '期日' (Date), '売買' (Buy/Sell), '枚数' (Quantity), '執行条件' (Execution Condition), '約定条件' (Order Type), '指値' (Limit Price), and '有効期限' (Validity Period). Callout boxes 1 through 5 highlight the '新規注文' button, the '相場表' button, the 'チャート' button, the '次へ' button, and the 'やりなおし' button respectively.

1. 新規注文情報を入力します。
2. [相場表] ボタンをクリックすると、指定銘柄の相場表が表示されます。
3. [チャート] ボタンをクリックすると、指定銘柄のチャートが表示されます。
4. [次へ] クリックすると、入力した新規注文情報の新規注文確認画面が表示されます。

The screenshot shows the 'New Order Confirmation' (新規注文確認) page. At the top, there's a navigation bar with 'MyPage', 'Myポートフォリオ', '先物OP取引', '取引照会', '口座照会', '価格情報', and 'ユーザー設定'. Below this is a 'New Order Confirmation' section with a table. The table includes columns for '取引所' (Exchange), '銘柄' (Symbol), '期日' (Date), '売買' (Buy/Sell), '枚数' (Quantity), '執行条件' (Execution Condition), '約定条件' (Order Type), '指値' (Limit Price), and '有効期限' (Validity Period). Callout boxes A and B highlight the '注文' button and the 'やりなおし' button respectively.

- A. [注文] ボタンをクリックすると、注文を発注します。
- B. [やりなおし] ボタンをクリックすると、新規注文画面へ戻ります。
5. [やりなおし] ボタンをクリックすると、デフォルト設定に戻ります。

### 3.4 決済注文

**【機能】**

- 決済注文を行います。

1. 決済したい建玉を建玉一覧から選択していただくことで、銘柄等の情報が表示されますので、枚数や執行条件等を入力します。
2. [相場表] ボタンをクリックすると、指定銘柄の相場表が表示されます。
3. [チャート] ボタンをクリックすると、指定銘柄のチャートが表示されます。
4. [次へ] クリックすると、入力した決済注文情報の決済注文確認画面が表示されます。

- A. [注文] ボタンをクリックすると、決済注文を発注します。
- B. [やりなおし] ボタンをクリックすると、決済注文画面へ戻ります。

5. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した決済注文情報が消去されます。

### 3.5 複数新規

【機能】

- 複数の新規注文を行います。



1. 複数の注文情報を入力します。入力した情報のチェックボックスにチェックを入れます。
2. [相場表] ボタンをクリックすると、相場表が表示されます。
3. [チャート] ボタンをクリックすると、チャートが表示されます。
4. [注文一覧] ボタンをクリックすると、注文一覧画面が表示されます。
5. [取消/変更] ボタンをクリックすると、取消/変更注文画面が表示されます。

6. [次へ] クリックすると、入力した複数新規注文情報の複数新規注文確認画面が表示されます。  
 [注文] ボタンをクリックすると、注文を発注します。  
 [やりなおし] ボタンをクリックすると、複数新規注文画面へ戻ります。

注文 やりなおし  
データ件数 2件

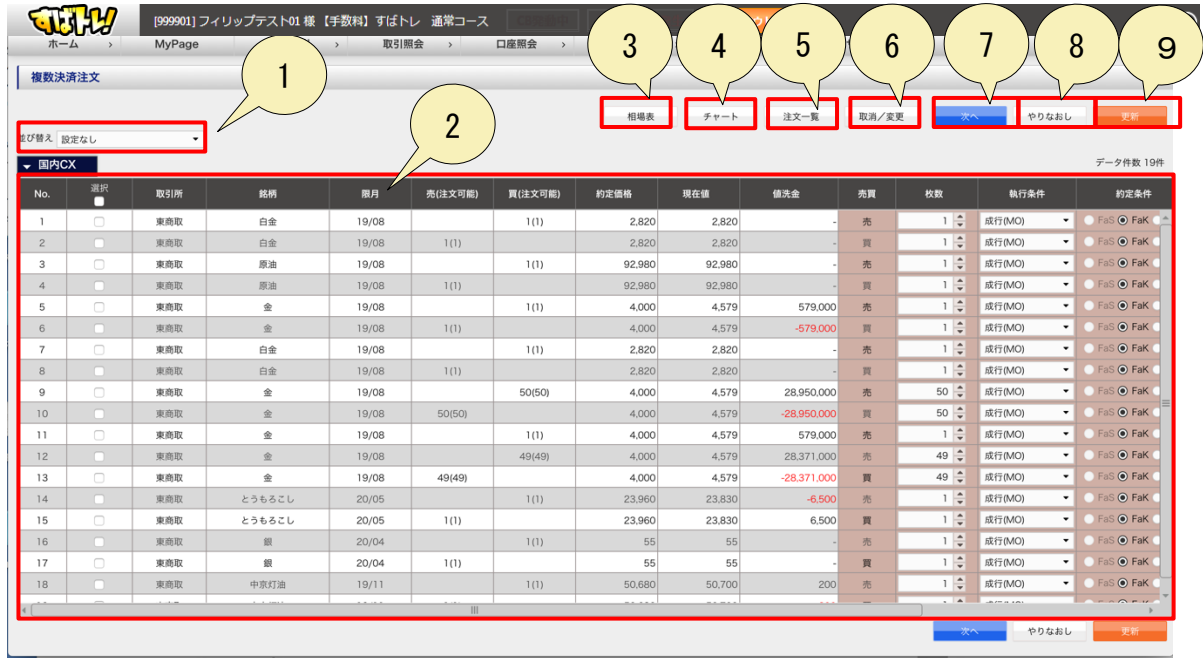
No.	取引所	銘柄	年月	売買	枚数	執行条件	約定条件	トリガー	指値(LO)	有効期限
1	東商取	金	19/08	買	1	指値(LO)	FaS	---	4,579	当セッション
2	東商取	原油	19/08	買	1	指値(LO)	FaS	---	92,980	当セッション

7. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した複数新規注文情報が消去されます。

### 3.6 複数決済

【機能】

- 複数の決済注文を行います。



1. 複数の決済注文情報の並び替えを行います。  
並び替えたい項目をリストより選択します。
2. 決済情報を入力します。決済する情報のチェックボックスにチェックを入れます。
3. [相場表] ボタンをクリックすると、相場表が表示されます。
4. [チャート] ボタンをクリックすると、チャートが表示されます。
5. [注文一覧] ボタンをクリックすると、注文一覧が表示されます。
6. [取消/変更] ボタンをクリックすると、取消/変更注文画面が表示されます。



7. [次へ] クリックすると、入力した複数決済注文情報の複数決済注文確認画面が表示されます。  
 [注文] ボタンをクリックすると、決済注文を発注します。  
 [やりなおし] ボタンをクリックすると、複数決済注文画面へ戻ります。

注文 やりなおし  
データ件数 2件

No.	取引所	銘柄	期月	売買	枚数	執行条件	約定条件	トリガー	振値(LO)	有効期限
1	東商取	金	19/08	買	1	指値(LO)	FaS	---	4.579	当セッション
2	東商取	原油	19/08	買	1	指値(LO)	FaS	---	92.980	当セッション

8. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した複数決済注文情報が消去されます。  
 9. [更新] ボタンをクリックすると、最新の複数決済注文情報が表示されます。

### 3.7 取消/変更注文

**【機能】**

- 取消注文または変更注文を行います。



1. 取消・変更が可能な注文一覧を表示し、取消または変更の設定を行います。
2. [次へ] ボタンをクリックすると、入力した注文一覧の取消/変更注文確認画面が表示されます。  
[取消/変更] ボタンをクリックすると、取消または変更処理を行います。  
[やりなおし] ボタンをクリックすると、取消/変更注文画面へ戻ります。

取消/変更注文確認

取消/変更注文確認画面は、入力した注文の取消/変更処理を確認するための画面です。取消/変更処理が完了した場合は、この画面が表示されます。

No.	処理	種別	受付番号	受付日時	新/決	取引所	銘柄	期月	C/P	行使価格	相手建玉値	売	買	執行/約定条件	トリガー	指値	有効期限	ノット	
1	変更	-	10244952-0	09/20 17:30	新規	大証	日経225オプション	11/10	コール	12,000	¥	-	1	指値(LO+FaS)	¥	---	¥ 1,990	09/20	-
2	取消	-	10244951-0	09/20 17:30	新規	大証	日経225ミニ	11/10	-	-	¥	-	2	指値(LO+FaS)	¥	---	¥ 14,900	09/20	-
3	変更	-	10244950-0	09/20 17:30	新規	大証	日経225先物	11/12	-	-	¥	-	1	指値(LO+FaS)	¥	---	¥ 14,990	09/20	-

3. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した取消/変更注文情報が消去されます。
4. [更新] ボタンをクリックすると、最新の取消/変更注文情報が表示されます。

### 3.8 シミュレーション / スパンシミュレーション

#### 【機能】

- 現在の預り情報、建玉情報から仮の発注、入出金を行い、状態の変化のシミュレーションを行います。
- シミュレーション結果から新規注文、決済注文が行えます。

The screenshot displays the '建玉一覧/預証拠金' (Positions/Margin Call) section. It includes a table of current positions, a simulation input form, and a simulation results table. Numbered callouts identify specific elements:

- 1: Position list table (No., 受付番号, 取引所, 銘柄)
- 2: Margin call summary table (預り, 証拠金, 値洗い)
- 3: Simulation input form (取引所, 銘柄, 限月, 売買)
- 4: 'やりなおし' (Reset) button
- 5: '登録' (Register) button
- 6: Simulation results table (預り, 証拠金, 値洗い)
- 7: 'やりなおし' (Reset) button
- 8: '登録' (Register) button
- 9: '仮建玉消去' (Cancel Simulated Order) button
- 10: '全量決済' (Close All) button
- 11: 'やりなおし' (Reset) button
- 12: Simulation results table (No., 取引所, 銘柄, 限月, 売)
- 13: Simulation results table (No., 取引所, 銘柄, 限月, 売)
- 14: '仮決済' (Cancel Settlement) button
- 15: '登録' (Register) button
- 16: '削除' (Delete) button
- 17: Simulation results table (No., 取引所, 銘柄, 限月, 売)

1. 建玉一覧では、顧客が実際に保有している建玉の詳細情報が表示されます。
2. 預証拠金では、顧客が実際に保有している預かり証拠金情報が表示されます。
3. 仮建玉注文情報を入力します。
4. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した仮建玉注文情報が消去されます。

- 建玉を新規に建てる場合の操作については、画面中段の「仮建玉注文」画面より通常通りの操作で注文登録オペレーションを実施して頂きます。  
建玉の建時手数料については仮建玉を登録した時刻をベースに手数料計算を行います。

**シミュレーション入力**

仮建玉入力

取引所	銘柄	限月	売買	枚数	建値
東商取	金	19/12	<input type="radio"/> 売 <input checked="" type="radio"/> 買	1	4005

仮建玉の作成後、画面下段のシミュレーション結果画面が反映されます。

シミュレーション結果

シミュレーション建玉一覧				預り		証拠金		借入れ	
No.	取引所	銘柄	限月	売	残高	証券金所費額	証券金不足	評価損益	借入れ
1	東商取	白金	19/08	2	500,000,000	8,314,000	0	879,000	
2	東商取	銀	19/08	1	500,000,000	8,314,000		-2,000	
3	東商取	金	19/08	100		20,000		491,686,000	
4	東商取	とうもろこし	20/05	1		8,314,000		-20,000	
5	東商取	銀	20/04	1				491,686,000	
6	東商取	中京灯油	19/11	1		78,000			
7	東商取	金	19/12	0		0		-20,000	

No.	約定日時	売	買	約定価格
1	2019/05/13 13:41:16	-	1	2,820
2	2019/05/13 13:41:16	1	-	2,820

- 証拠金入金/振替を入力します。
- [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した証拠金入金/振替機能が消去されます。
- [登録] ボタンをクリックすると、不足発生時の入金処理等、入出金のシミュレーションを行う場合、画面中段の証拠金入金/振替機能より、証拠金の入出金のシミュレーションが可能です。

証拠金入金/振替

処理区分	口座区分	金額
入金	国内円口座	1

- [仮建玉消去] ボタンをクリックすると、建玉一覧で、仮建玉および、仮決済で設定している情報がある場合、仮建玉および、仮決済している情報を消去します。
- [全量決済] ボタンをクリックすると、建玉一覧で、仮決済可能な項目全てに対して、仮決済処理を行います。
- [やりなおし] ボタンをクリックすると、変更された現在値を元に戻します。
- シミュレーション建玉一覧を表示します。
- シミュレーション建玉明細を表示します。
- [仮決済] ボタンをクリックすると、現在の建玉に対して、仮決済を行います。
- [新規] ボタンをクリックすると、現在の仮建玉に対して、注文を行います。  
**※実際に注文が発注されますので、ご注意ください。**
- [削除] ボタンをクリックすると、現在の仮建玉に対して、シミュレーション建玉明細から削除します。
- シミュレーション預かり証拠金情報を表示します。  
なお、値の上段がシミュレーションした値、下段がシミュレーションした時の増減値を表示します。

スパンシミュレーションについて  
[シミュレーション] 画面では、主に売買結果のシミュレーションを行うことができますが、この [スパンシミュレーション] では、必要証拠金額のシミュレーションを行い、その内訳を表示することが可能です。

**1** 国内CX または株価指数

**2** 仮建玉注文

**3** 建玉一覧

**4** スパン証拠金シミュレーション結果

No.	取引所	銘柄	限月	C/P	行使価格	約定日時	売	買	約定価格	現在値	建値	枚数	値差金	評価	操作
1	大証	N Y ダウ先物	19/09	-	-	19/09(新規)	-	27	27,300	25,998	25998	27	3,515,400	○	仮決済 新規 削除
2	大証	N Y ダウ先物	19/12	-	-	19/12(新規)	-	26	27,200	25,850	25850	26	-3,510,000	▲	仮決済 新規 削除
3	大証	N Y ダウ先物	20/03	-	-	20/03(新規)	-	1	27,000	25,750	25750	1	-125,000	▲	仮決済 新規 削除

証拠金所要額	=	スパン証拠金額	×	当社が定める証拠金掛目	+	先物再建て証拠金	-	ネットオプション価値の総額
3,105,000	=	1,147,500	×	100%	+	1,957,500	-	0

銘柄	スキャンリスク額 (A)	商品間スプレッド割引額 (B)	納金月割増額 (C)	商品グループリスト (D=A+B+C)	商品間スプレッド割引額 (E)
N Y ダウ先物	0	1,147,500	0	1,147,500	0
スパン証拠金額 × 銘柄毎のD - Eの合計値 (Σ (D - E))					1,147,500

1. 対象の取引所（国内 CX または株価指数）を切り替えます。▽で現在表示している取引所を表します。
2. シミュレーションをする仮建玉の入力を行います。
3. 実際に保有している建玉と、仮建玉で入力した建玉の合算を表示します。  
仮建玉消去で入力したものの消去、仮決済では仮に決済した場合にどのような損益となるのかをシミュレーションすることができます。  
仮建玉で入力したものがあある場合にはこの建玉一覧の [新規] から実際の発注を行うことが可能です。  
また、建玉一覧に表示されている現在保有のポジションについては [仮決済] と [決済] が可能です。  
[新規] と [決済] の場合にはシミュレーションではなく実際の注文発注画面へ遷移し市場へ注文が発注となりますのでご注意ください。
4. 仮建玉を含む、建玉一覧に表示された建玉に対する証拠金所要額の詳細を表示します。  
両建て証拠金のある場合や、商品間スプレッド割引額のある場合にはその内訳も表示されます。

### 3.9 CB 情報

#### 【機能】

- サーキットブレーカー情報を表示します。

取引所: 東海取 | 銘柄: 指定なし | 日付: 2019年05月24日 | 表示

表示件数: 25

No	銘柄	区分	通知時間	解除予定時間
1	金(2020/04)	解除	2019-05-24 12:01	
2	金(2020/04)	発動	2019-05-24 12:00	2019-05-24 12:00
3	金(2020/04)	発動	2019-05-24 12:00	2019-05-24 12:01
4	金(2020/04)	解除	2019-05-24 12:00	
5	白金(2019/12)	解除	2019-05-24 12:04	
6	白金(2019/12)	発動	2019-05-24 12:03	2019-05-24 12:03
7	白金(2019/12)	発動	2019-05-24 12:03	2019-05-24 12:04
8	白金(2019/12)	解除	2019-05-24 12:03	
9	白金(2019/12)	解除	2019-05-24 12:03	
10	白金(2019/12)	発動	2019-05-24 12:02	2019-05-24 12:02
11	白金(2019/12)	発動	2019-05-24 12:02	2019-05-24 12:03
12	白金(2019/12)	解除	2019-05-24 12:02	
13	白金(2019/12)	解除	2019-05-24 12:02	
14	白金(2019/12)	発動	2019-05-24 12:01	2019-05-24 12:01
15	白金(2019/12)	発動	2019-05-24 12:01	2019-05-24 12:02
16	白金(2019/12)	解除	2019-05-24 12:01	
17	白金(2019/12)	解除	2019-05-24 12:01	
18	白金(2019/12)	発動	2019-05-24 12:00	2019-05-24 12:01

前へ | 1 | 2 | 3 | 4 | 次へ

1. 表示条件設定は、取引所、銘柄、日付で表示条件を設定します。
2. [表示] ボタンをクリックすると、最新のサーキットブレーカー情報を再取得します。また表示条件設定および、抽出条件設定が変更されている場合は、変更後の条件にて再取得します。表示条件設定変更後は必ず [表示] ボタンをクリックしてください。
3. [表示件数] をクリックすると、1 ページでの表示数を変更できます。
4. [前へ] をクリックすると、前ページへ移動し、[次へ] をクリックすると、次ページへ移動します。また、ページ番号をクリックすると、そのページへ移動します。

### 3.10 特殊注文について ① 決済予約

各特殊注文は専門的な注文方法となります。画面に表示される説明内容および留意事項をお読みいただき、ご理解のうえご利用ください。

・このマニュアルでは、特に決済予約(本項)とBOX取引(次項)をご案内します。

**【機能：決済予約】**

・ 決済予約注文を行います。



1. 決済予約注文の説明を表示します。よくお読みいただきご理解のうえご利用ください。
2. [決済予約注文]ボタンをクリックすると、決済予約注文が表示されます。

(1) 決済予約注文



1. 決済予約注文で必要な情報を入力します。
2. [次へ] ボタンをクリックすると、入力した決済予約注文の決済予約注文情報確認画面が表示されます。



- A. [注文] ボタンをクリックすると、注文を発注します。
- B. [やりなおし] ボタンをクリックすると、決済予約注文情報確認画面が閉じます。
3. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した決済予約注文情報が消去されます。
4. [相場表] ボタンをクリックすると、相場表が表示されます。
5. [チャート] ボタンをクリックすると、チャートが表示されます。
6. [注文一覧/取消] ボタンをクリックすると、決済予約注文一覧が表示されます。



### 3.11 特殊注文について ② BOX 取引

【機能：BOX 取引】

・BOX 取引を行います。

2. 決済注文の指定価格は弊社サーバーが価格を監視し、指定価格に達した時に成行注文を発生し、発生されなかった片方の注文は取消処理がなされます。

3. 指定価格に達していない時は弊社サーバーに注文があり、価格が指定価格に達した時に初めて、取引所に注文発生がされますので、タイムラグが生じることをご了承下さい。

4. 指定価格に価格が達しても立会い終了間際などで注文が間に合わず注文が執行されない場合があります。また、取引終了時に指定価格に価格が達している場合、決済注文の有効期限が当日までの場合は「不成立」となりますが、翌営業日以降も有効な決済注文につきましては次の立会い開始時に「成行にて注文が執行」されます。日中取引終了～夜間取引開始までの間は取引所が発表する「購入価格(セツルメントプライス)」を、夜間取引終了～日中取引開始までの間及びCB中に発生された注文におきましては「直近の成立価格」におきまして、決済注文の執行条件を満たしている場合には、それぞれの取引開始時点にて「成行にて注文が執行」されます。

5. 価格監視は各取引所が配信する価格をもとに行います。瞬間的な動きをした時にごく稀に価格配信が飛ぶ場合があります。この時には実際に指定価格に価格が達していても注文発生が行いませんのでご了承下さい。

6. BOX取引は「新規注文BOX」と「既存建玉BOX」と2つの形態があります。注文が若干異なりますのでご注意ください。

7. 「新規注文BOX」は新規注文が約定した場合に決済注文をその約定値に対して「いくら上」「いくら下」という形で指示していただきます。「既存建玉BOX」の決済注文は直接指定価格を入力して下さい。

8. 決済注文の実際の注文執行条件は「成行」となります。価格が指定条件に達した時に成行にて注文発生がされますので、指定価格通りに約定される保証はございません。(有利、不利な価格で約定することがあります)

9. 決済注文が発生され、その成行注文が即時に約定されない場合は、注文は失効扱いとなり、約定されません。また、サーキットブレーカー発動やその他の理由で必ず約定するとは限りません。

10. この画面にて出した注文が必ずしも指定の価格で約定するとは限りません。

11. 注文一覧画面において、BOX注文が失効した場合に、有効期限の表示が残りません。

1. BOX 取引に関する説明を表示します。よくお読みいただきご理解のうえご利用ください。
2. [BOX 買い新規] ボタンをクリックすると、BOX 買い新規が表示されます。
3. [BOX 売り新規] ボタンをクリックすると、BOX 売り新規が表示されます。
4. [BOX 決済注文] ボタンをクリックすると、BOX 建玉一覧が表示されます。

(1) BOX 買い新規



1. BOX 注文を行うために、必要な情報を入力します。  
※価格は、新規注文の約定価格に対して、+いくらか、-いくらかを設定します。
2. [次へ] ボタンをクリックすると、入力した BOX 注文情報の BOX 注文確認画面が表示されます。



- A. [注文] ボタンをクリックすると、BOX 注文を発注します。
- B. [やりなおし] ボタンをクリックすると、BOX 注文画面へ戻ります。
3. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した BOX 注文情報が消去されます。
4. [相場表] ボタンをクリックすると、相場表が表示されます。
5. [チャート] ボタンをクリックすると、チャートが表示されます。
6. [注文一覧/取消] ボタンをクリックすると、BOX 注文一覧が表示されます。
7. [BOX 決済注文] ボタンをクリックすると、BOX 建玉一覧が表示されます。

(2) BOX 売り新規



1. BOX 注文を行うために、必要な情報を入力します。  
※価格は、新規注文の約定価格に対して、+いくらか、-いくらかを設定します。
2. [次へ] ボタンをクリックすると、入力した BOX 注文情報の BOX 注文確認画面が表示されます。



- A. [注文] ボタンをクリックすると、BOX 注文を発注します。
- B. [やりなおし] ボタンをクリックすると、BOX 注文画面へ戻ります。
3. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した BOX 注文情報が消去されます。
4. [相場表] ボタンをクリックすると、相場表が表示されます。
5. [チャート] ボタンをクリックすると、チャートが表示されます。
6. [注文一覧/取消] ボタンをクリックすると、BOX 注文一覧が表示されます。
7. [BOX 決済注文] ボタンをクリックすると、BOX 建玉一覧が表示されます。

(3) BOX 決済注文

1

2

3

4

5

6

7

8

No.	受付番号	取引所	銘柄	期月	約定日時	売	買	第五値	現在値	値差金	評価	(仮) 当日買戻
1	10014432	東商取	白金	19/08	05/13 13:41	-	1(1)	2,820	2,820	0	○	
2	10014433	東商取	白金	19/08	05/13 13:41	1(1)	-	2,820	2,820	0	○	
3	10014434	東商取	原油	19/08	05/13 13:41	-	1(1)	92,980	92,990	500	○	
4	10014435	東商取	原油	19/08	05/13 13:41	1(1)	-	92,980	92,990	-500	▲	
5	10014442	東商取	金	19/08	05/13 13:45	-	1(1)	4,000	4,401	401,000	○	
6	10014443	東商取	金	19/08	05/13 13:45	1(1)	-	4,000	4,401	-401,000	▲	
7	10014444	東商取	白金	19/08	05/13 13:48	-	1(1)	2,820	2,820	0	○	
8	10014445	東商取	白金	19/08	05/13 13:48	1(1)	-	2,820	2,820	0	○	
9	10014446	東商取	金	19/08	05/13 13:54	-	50(50)	4,000	4,401	20,050,000	○	20.0
10	10014447	東商取	金	19/08	05/13 13:54	50(50)	-	4,000	4,401	-20,050,000	▲	-20.0
11	10014452	東商取	金	19/08	05/13 14:03	-	1(1)	4,000	4,401	401,000	○	
12	10014452	東商取	金	19/08	05/13 14:03	-	49(49)	4,000	4,401	19,649,000	○	19.6
13	10014453	東商取	金	19/08	05/13 14:03	49(49)	-	4,000	4,401	-19,649,000	▲	-19.6
14	10014483	東商取	とうもろこし	20/05	05/16 10:48	-	1(1)	23,960	23,730	-1,500	▲	
15	10014484	東商取	とうもろこし	20/05	05/16 10:48	1(1)	-	23,960	23,730	1,500	○	
16	10014485	東商取	銀	20/04	05/16 10:54	-	1(1)	54.9	55.1	2,000	○	
17	10014486	東商取	銀	20/04	05/16 10:54	1(1)	-	54.9	55.1	-2,000	▲	
18	10014487	東商取	中京灯油	19/11	05/16 10:57	-	1(1)	50,680	50,700	200	○	
19	10014488	東商取	中京灯油	19/11	05/16 10:57	1(1)	-	50,680	50,700	-200	▲	

1. 表示条件設定の左の▼ボタンをクリックすると、表示条件設定部が表示されます。表示条件設定は注文の抽出条件、注文のソート順が指定できます。
2. [更新] ボタンをクリックすると、最新の注文情報を再取得します。  
また、表示条件設定が変更されている場合は、変更後の条件にて再取得します。表示条件設定変更後は必ず更新をクリックしてください。

3. 建玉をクリックすることで、対象の BOX 注文入力画面を表示します。



- A. BOX 決済注文を行うために、必要な情報を入力します。  
 ※価格は、利食いの実際の価格、損切りの実際の価格を設定します。  
 B. [次へ] ボタンをクリックすると、BOX 注文確認画面に移動します。



- C. [注文] ボタンをクリックすると、BOX 注文が発注されます。  
 D. [やりなおし] ボタンをクリックすると、BOX 注文入力画面に戻ります。  
 E. [建玉選択] ボタンをクリックすると、BOX 建玉一覧画面に戻ります。  
 F. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力項目がデフォルト値に戻ります。

4. [相場表] ボタンをクリックすると、相場表が表示されます。  
 5. [チャート] ボタンをクリックすると、チャートが表示されます。  
 6. [注文一覧/取消] ボタンをクリックすると、BOX 注文一覧が表示されます。  
 7. [BOX 買い新規] ボタンをクリックすると、BOX 買い新規が表示されます。  
 8. [BOX 売り新規] ボタンをクリックすると、BOX 売り新規が表示されます。

### 3.12 注文一覧

**【機能】**

- 注文情報の一覧を表示します。

The screenshot displays the '注文一覧' (Order List) page. At the top, there is a navigation bar with options like 'ホーム', 'MyPage', and '注文一覧'. Below this, a filter section allows users to select '全注文一覧' (All Order List) and '注文履歴' (Order History). The main area contains a table of orders with columns for No., 変更 (Change), 取消 (Cancel), 受付番号 (Order No.), 受付日時 (Order Date/Time), 注文状況 (Order Status), 新/決 (New/Decided), 取引所 (Exchange), 銘柄 (Symbol), 期月 (Month), 相手建玉値 (Counterparty Position Value), 売買 (Buy/Sell), 枚数 (Quantity), and 約定枚数 (Executed Quantity). A '更新' (Refresh) button is located at the bottom right of the table area.

1. 注文情報の一覧が表示されます。
2. 表示条件設定の左の▼ボタンをクリックすると、表示条件設定部が表示されます。表示条件設定は注文の抽出条件、注文のソート順が指定できます。
3. [更新] ボタンをクリックすると、最新の注文情報を再取得します。  
また、表示条件設定が変更されている場合は、変更後の条件にて再取得します。表示条件設定変更後は必ず更新をクリックしてください。

### 3.13 約定一覧

**【機能】**

- 約定情報の一覧を表示します。

The screenshot shows the '約定一覧' (Order List) page. At the top, there are navigation tabs: Home, MyPage, MyPortfolio, Order Execution, Order List, Price Information, and User Settings. The main content area is titled '約定一覧' and includes a search filter section (No. 1-4), a summary table, and a main order list table. Callouts 1-4 highlight key features: 1. The main order list table; 2. The search filter section; 3. The '更新' (Update) button; 4. The summary table below the filter.

No.	新/決	取引所	銘柄	限月	売買	平均約定価格	約定枚数	総取引金額	売買差金	手数料	当営業日実現損益
1	新規	東商取	金	20/04	買	5,042	1	5,042,000	-	0	-
2	新規	東商取	白金	19/08	買	2,820	1	1,410,000	-	0	-
3	新規	東商取	白金	19/08	売	2,820	1	1,410,000	-	0	-

No.	種別	受付番号	約定日時	新/決	取引所	銘柄	限月	建玉値	売買	値段	約定枚数	約定価格	総取引金額	売買差金
1	-	10014504	2019-05-24 17:52:26	新規	東商取	金	20/04	-	買	5,042	1	5,042	5,042,000	-

1. 約定日範囲内の約定情報の一覧が表示される。
2. 表示条件設定の左の▼ボタンをクリックすると、表示条件設定部が表示されます。表示条件設定は注文の抽出条件、注文のソート順が指定できます。
3. [更新] ボタンをクリックすると、最新の注文情報を再取得します。  
また、表示条件設定が変更されている場合は、変更後の条件にて再取得します。表示条件設定変更後は必ず更新をクリックしてください。
4. 売買枚数、売買差金、手数料、実現損益の合計を表示します。

### 3.14 建玉一覧

**【機能】**

- 建玉情報の一覧を表示します。

The screenshot shows the '建玉一覧' (Build Order List) page. At the top, there is a navigation bar with 'MyPage', 'Myポートフォリオ', '先物OP取引', '取引照会', '口座照会', '価格情報', and 'ユーザー設定'. Below this is a search and filter section with a dropdown menu for '表示条件設定' (Display Condition Setting). The main content area contains two tables. The first table, titled '国内CX', lists build orders with columns for No., 取引所 (Exchange), 銘柄 (Symbol), 限月 (Month), 売 (Sell), 売平均値 (Avg Sell Price), 現在値 (Current Price), 買平均値 (Avg Buy Price), 買 (Buy), 値売金 (Value Sold), 評価 (Evaluation), and (仮) 当日集日実損 (Assumed Daily Realized Loss). The second table, titled '建玉詳細' (Build Order Details), provides more granular information with columns for No., 受付番号 (Order No.), 取引所 (Exchange), 銘柄 (Symbol), 限月 (Month), 約定日時 (Order Date/Time), 売 (Sell), 買 (Buy), 建玉値 (Build Order Value), 現在値 (Current Price), 値売金 (Value Sold), 評価 (Evaluation), (仮) 当日集日実損 (Assumed Daily Realized Loss), and 代行 (Proxy).

1. 建玉情報の一覧が表示されます。
2. 表示条件設定の左の▼ボタンをクリックすると、表示条件設定部が表示されます。表示条件設定は集約条件、建玉の抽出条件、建玉のソート順が指定できます。
3. [更新] ボタンをクリックにより、最新の建玉情報を再取得します。  
また、表示条件設定が変更されている場合は、変更後の条件にて再取得します。表示条件設定変更後は必ず更新をクリックしてください。



### 3.15 決済予約注文一覧

【機能】

- 決済予約した注文の一覧を表示します。
- 発注した決済予約の注文に対して、取消注文を行います。



1. 並び替え項目を設定します。
2. 決済予約注文一覧を表示します。決済予約注文取消を行う場合は、チェックボックスをオンにしてください。
3. [次へ] ボタンをクリックすると、チェックした決済予約注文情報の決済予約注文取消確認画面が表示されます。
  - ・ [取消] ボタンをクリックすると、決済予約注文取消を行います。
  - ・ [やりなおし] ボタンをクリックすると、決済予約注文確認画面が閉じます。



4. [更新] ボタンをクリックすると、最新の決済予約注文一覧を再取得します。

### 3.16 BOX 注文一覧

**【機能】**

- BOX 注文一覧画面を表示します。



- 並び替え項目を設定します。
- BOX 注文一覧を表示します。BOX 注文取消を行う場合は、チェックボックスをオンにしてください。
- [次へ] ボタンをクリックすると、チェックした BOX 注文情報の BOX 注文取消確認画面が表示されます。
  - [取消] ボタンをクリックすると、BOX 注文取消を行います。
  - [やりなおし] ボタンをクリックすると、BOX 注文取消確認画面が閉じます。



- [更新] ボタンをクリックすると、最新の BOX 注文一覧を再取得します。

### 3.17 預証拠金

【機能】

- 現在の預証拠金情報を表示します。



1. [サマリー] で TOCOM (国内 CX) と OSE (株価指数) の証拠金の合計を表示します。
2. [国内 CX] をクリックすると、TOCOM で口座での証拠金を表示します。
3. [株価指数] をクリックすると、OSE 口座での証拠金を表示します。
4. [更新] ボタンをクリックすると、最新の証拠金情報が表示されます。
5. 証拠金の内訳 (各項目での明細) が表示されます。
6. タブ表示のうち、表示されているかどうかは▷が非表示のもの、▽が表示されているものとなりますのでご注意ください。

### 3.18 預証拠金 (別枠)

**【機能】**

- 新しいウィンドウで現在の預証拠金情報を表示します。

**【機能】**

- 現在の預証拠金情報を表示します。



1. [サマリー] で TOCOM (国内 CX) と OSE (株価指数) の証拠金の合計を表示します。
2. [国内 CX] をクリックすると、TOCOM で口座での証拠金を表示します。
3. [株価指数] をクリックすると、OSE 口座での証拠金を表示します。
4. [更新] ボタンをクリックすると、最新の証拠金情報が表示されます。
5. 証拠金の内訳 (各項目での明細) が表示されます。
6. タブ表示のうち、表示されているかどうかは▷が非表示のもの、▽が表示されているものとなりますのでご注意ください。

### 3.19 銘柄別損益

【機能】

- 銘柄別損益の情報を表示します。



1. 銘柄別損益の一覧を表示します。
2. 絞り込み用に対象の取引所と開始日付、終了日付を入力します。
3. 「表示」ボタンをクリックすると、絞り込み用に入力した対象の取引所と開始日付～終了日付の範囲で、銘柄別損益情報を取得します。

### 3.20 勘定元帳

**【機能】**

- 勘定元帳を表示します。

顧客名称: フィリップテスト01 999901  
銘柄: 2019/05/13 13:48 2019/05/13 13:48

銘柄	年月	C/P	行先価格	新規					決済					売買差金	手数料	消費税	差引損益
				売買	約定日時	場筋	枚数	約定価格	売買	約定日時	場筋	枚数	約定価格				
金	19/08			売	2019/05/13 13:40	ザ	1	4,000	買	2019/05/13 13:44	ザ	1	4,000	0	0	0	0
金	19/08			買	2019/05/13 13:40	ザ	1	4,000	売	2019/05/13 13:44	ザ	1	4,000	0	0	0	0
白金	19/08			買	2019/05/13 13:41	ザ	1	2,820	-	-	-	-	-	0	0	0	0
白金	19/08			売	2019/05/13 13:41	ザ	1	2,820	-	-	-	-	-	0	0	0	0
原油	19/08			買	2019/05/13 13:41	ザ	1	92,980	-	-	-	-	-	0	0	0	0
原油	19/08			売	2019/05/13 13:41	ザ	1	92,980	-	-	-	-	-	0	0	0	0
金	19/08			売	2019/05/13 13:43	ザ	1	4,000	買	2019/05/13 13:44	ザ	1	4,000	0	0	0	0
金	19/08			買	2019/05/13 13:43	ザ	1	4,000	売	2019/05/13 13:44	ザ	1	4,000	0	0	0	0
金	19/08			買	2019/05/13 13:45	ザ	1	4,000	-	-	-	-	-	0	0	0	0
金	19/08			売	2019/05/13 13:45	ザ	1	4,000	-	-	-	-	-	0	0	0	0
白金	19/08			買	2019/05/13 13:48	ザ	1	2,820	-	-	-	-	-	0	0	0	0
白金	19/08			売	2019/05/13 13:48	ザ	1	2,820	-	-	-	-	-	0	0	0	0
金	19/08			買	2019/05/13 13:54	ザ	50	4,000	-	-	-	-	-	0	0	0	0

1. 表示をする対象の取引所と新規または決済の別、売買の別、期間を指定します。
2. [表示]をクリックすると指定した情報を表示します。
3. 表示する情報の並び順を指定します
4. 指定した条件に合致する情報を表示します。

### 3.21 出金依頼

#### 【機能】

- 証拠金から銀行への出金を依頼する機能を提供します。

The screenshot shows the '出金依頼' (Withdrawal Request) section of the Phillip Securities website. At the top, there's a navigation bar with 'MyPage', 'Myポートフォリオ', and other options. Below that, a table shows account balances for '国内CX' (Domestic CX). The '出金依頼' section contains a table with columns for '出金先口座' (Withdrawal Account), '金融機関' (Financial Institution), '支店名' (Branch Name), '口座種類' (Account Type), and '口座番号' (Account Number). Below this is a form with fields for '出金元口座' (Withdrawal Source Account), '出金可能金額' (Available Withdrawal Amount), and '出金金額' (Withdrawal Amount). There are two buttons: '次へ' (Next) and 'やりなおし' (Reset). Callout 1 points to the '支店名' field, callout 2 points to the '次へ' button, and callout 3 points to the 'やりなおし' button.

1. 出金に必要な情報を入力します。
2. [次へ] ボタンをクリックすると、入力した出金情報に対して出金依頼確認画面が表示されます。
  - ・ [出金依頼] ボタンをクリックすると、出金依頼を行います。
  - ・ [やりなおし] ボタンをクリックすると、出金依頼画面に戻ります。

The screenshot shows the '出金依頼' (Withdrawal Request) section of the Phillip Securities website, displaying the confirmation screen. The page shows the same account balances as the previous screenshot. Below the '出金依頼' section, there's a confirmation table with columns for '出金先口座' (Withdrawal Account), '金融機関' (Financial Institution), '支店名' (Branch Name), '口座種類' (Account Type), '口座番号' (Account Number), '出金元口座' (Withdrawal Source Account), '出金可能金額' (Available Withdrawal Amount), and '出金金額' (Withdrawal Amount). The table shows the withdrawal amount of 1,000,000 JPY.

### 3.22 即時入金

**【機能】**

- お客様の銀行口座からクイック入金を行う機能を提供します。

三井住友銀行 (One's ダイレクト)、ジャパンネット銀行、三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、楽天銀行の口座をお持ちの方がご利用いただけます。

注意事項(必ずご確認ください)

- 銀行で振込を行った後、必ず「加盟店に戻る」ボタンを必ずクリックし、結果をご確認ください。
- 上記のクリックが完了しても、実際に振込が完了しても即時に入金結果が反映されず、入金結果反映までに時間がかかる場合がございます。
- 必ず、ご本人名義の口座に振込ください。名義が異なる場合は返金させていただきます場合があります。

銀行名	入金先口座	入金金額	入金種類
銀行選択 銀行選択 みずほ銀行 三菱UFJ銀行 三井住友銀行 ジャパンネット銀行 楽天銀行	株価指数	<input type="text"/>	証拠金に入金

銀行名、入金金額の入力をお願い致します。

次へ やりなおし

1. 入金元の銀行を選択します。
2. 入金金額を入力します。
3. [次へ] ボタンをクリックすると、各銀行での入力画面へ移動を行います。  
[やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した出金情報が消去されます。

※クイック入金は、日経 225 先物オプション取引のみの対応となります。  
ご注意ください。



### 3.22 入出金履歴

**【機能】**

- 入出金の履歴を表示します。



1. 初期表示では、入金通知履歴が表示されます。
2. [入金通知履歴] ボタンをクリックすると、入金通知履歴が表示されます。
3. [出金依頼履歴] ボタンをクリックすると、出金依頼履歴が表示されます。
4. [帳尻清算履歴] ボタンをクリックすると、帳尻清算履歴を表示されます。
5. [出庫依頼履歴] ボタンをクリックすると、出庫依頼履歴が表示されます。
6. [清算依頼履歴] ボタンをクリックすると、清算依頼履歴が表示されます。

### 3.23 報告書照会

【機能】

- 報告書照会を行います。



1. 報告書の対象期間および、報告書種別から、絞り込み設定を行います。
2. [検索] ボタンをクリックすると、報告書の対象期間および、報告書種別で設定された検索結果が報告書一覧に表示されます。
3. [<前月] ボタンをクリックすると、報告書一覧の前月分が表示されます。
4. [>翌月] ボタンをクリックすると、報告書一覧の翌月分が表示されます。
5. [照会・ダウンロード] ボタンをクリックすると、報告書を PDF ファイルでダウンロードします。

### 3.24 損益証明書

【機能】

- 損益証明書を PDF ファイルで出力します。



1. 対象期間を選択することで、対象期間内の損益証明書を作成します。
2. 「PDF 作成」ボタンをクリックすると、損益証明書の対象期間別から、検索結果を PDF ファイルで出力されます。

証明書表示には「Adobe reader」が必要です。

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

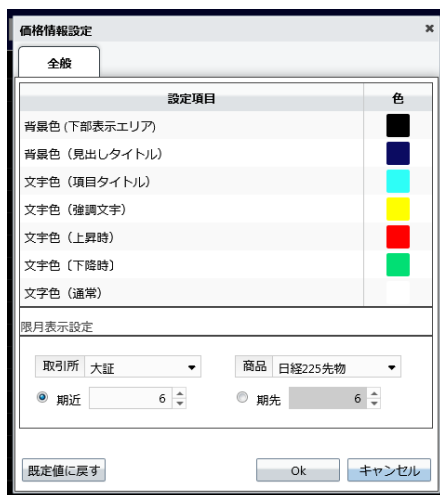
### 3.25 相場表

【機能】

- 指定銘柄の相場表を表示します。



1. [相場表] [先物相場表] [オプション相場表]タブをクリックすると画面が切り替わります。
2. 表示したい取引所と銘柄を選択します。
3. [検索]をクリックして選択した相場表を表示します。
4. [注文]をクリックすると対象銘柄の板画面を表示し、板画面を見ながら発注ができます。
5. [詳細]をクリックすると、より詳細な相場情報を表示します。
6. 取引所、商品などの選択部分と検索ボタン、注文、詳細のボタンを隠して相場表のみの表示に切り替えます。
7. 相場表の更新時間を表示します。
8. 2で選択した相場表を表示します。
9. 相場表画面で表示する色を設定できます。設定できる項目は以下です。



お好みに合わせて設定ください。

<先物相場表>

先物相場表が表示されます。

OSE や TOCOM に限らず、任意の銘柄を一覧にして一つの画面で値動きを見ることが可能です。

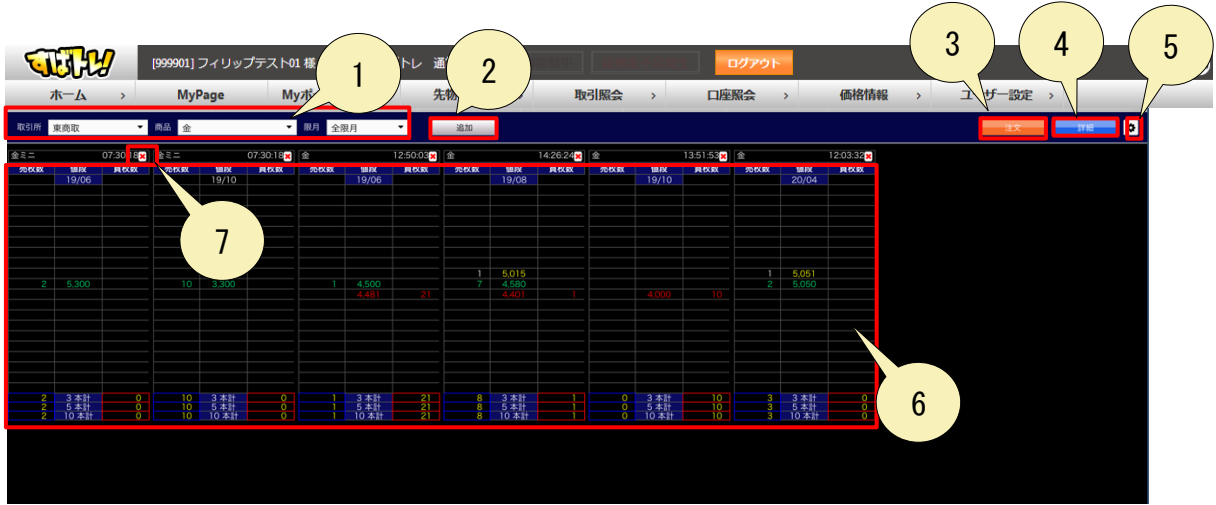
銘柄	限月	現在値	前日比	前日比率	売気配	売気配数量	買気配	買気配数量	高 値	安 値	前日購入/終値	出来高	時刻	
N Y ダウ先物	19/09	26,027	+183	+0.71%	26,031	31	26,023	41	26,031	25,386	25,844	6,275	13:28:54	削除
日経225先物	19/09	20,600	+130	+0.64%	20,610	215	20,600	66	20,610	20,200	20,470	82,643	13:28:54	削除
日経平均 V I 先物	19/08	18.50	-0.65	-3.39%	18.85	1	18.50	1	18.50	18.50	19.15	16	13:21:15	削除
金	19/08	5,128	+49	+0.96%	5,130	16	5,127	5	5,140	5,079	5,079	461	13:28:56	削除
銀	19/08	58.8	+3.6	+6.52%	58.9	1	58.3	1	58.8	58.0	55.2	4	12:46:55	削除
パラジウム	19/08				4,950	1	4,826	1			4,950	0	13:28:37	削除
原油	19/08	38,690	-410	-1.05%	38,670	1	38,620	1	39,000	37,700	39,100	33	13:28:30	削除

1. 表示をしたい取引所と銘柄を選択します
2. [追加]をクリックして選択した銘柄を一覧表示に登録します。
3. 先物相場表です。1および2で追加した銘柄が表示されます。  
銘柄のラベルをクリックすると、板画面が起動し、注文を発注することができます。
4. 3の相場表をクリックだけではなく、この[注文]クリックでも板画面から発注が可能です。  
[注文]クリックの場合には1で表示している銘柄を対象に板画面が起動します。
5. 先物相場表に登録した銘柄を消去するには[削除]をクリックして一覧から削除します。

### 3.26 複数気配値

【機能】

- 指定銘柄、限月の気配値を表示します。




1. 追加する気配値の取引所、銘柄、限月を指定します。限月に「全限月」を指定した場合は、指定銘柄の全ての限月の気配値を追加します。
2. [追加] ボタンをクリックすると、指定銘柄、限月の気配値を一覧に追加します。  
なお、気配値は最大 12 件追加可能です。
3. [注文] ボタンをクリックすると、新規注文、決済注文、変更注文、取消注文へ切り替わります。
4. [詳細] または、[簡易] ボタンをクリックすると、気配値を簡易表示と詳細表示に切り替わります。

<簡易表示>

簡易的な内容が表示されます。

金 12:50:03			金 14:52:12		
売枚数	値段	買枚数	売枚数	値段	買枚数
	19/06			19/08	
1	4,500		1	5,000	
	4,481	21	7	4,580	
				4,401	1
1	3 本計	21	8	3 本計	1
1	5 本計	21	8	5 本計	1
1	10 本計	21	8	10 本計	1

< 詳細表示 >  
詳細な内容が表示されます。

5.  [価格情報設定] ボタンをクリックすると、価格情報設定画面が表示されます。
6. 気配値を表示します。
7. [×] ボタンをクリックすると、指定した気配値を削除します

### 3. 27 サヤ相場表

【機能】

- 指定銘柄のサヤ相場表を表示します。

The screenshot shows the Phillip Securities website interface. At the top, there are navigation tabs: Home, MyPage, Forward Trading, Trading Confirmation, Portfolio Confirmation, and Price Information. Below this is a search area with dropdown menus for 'Exchange' (東商取), 'Instrument' (金), and 'Multiplier' (1.00). A date selector is set to 2019/05/28. A '検索' (Search) button is highlighted with callout 2. Below the search area is a table titled '金ミニ (倍率 1:1)'. The table has columns for 'Current Value' (現在値), 'Instrument' (金), and several dates: 19/06, 19/08, 19/10, 19/12, 20/02, and 20/04. The table is highlighted with callout 3. At the bottom right of the table area, there are buttons for '注文' (Order) and '価格情報設定' (Price Information Settings), highlighted with callouts 4 and 5 respectively.

現在値	金	4,522	4,518	4,517	4,518	4,515	4,512
金ミニ	限月	19/06	19/08	19/10	19/12	20/02	20/04
4,517	19/06		1	0	1	-2	-5
4,520	19/08	2		-3	-2	-5	-8
4,525	19/10	-3	-7		-7	-10	-13
4,515	19/12	7	3	2		0	-3
4,511	20/02	11	7	6	7		1
4,512	20/04	10	6	5	6	3	

1. サヤ相場表を表示する 2 銘柄の取引所、銘柄、倍率、データ日付を指定します。データ日付は当日指定の場合はリアルな情報を表示し、過去日付指定の場合は大引け後の確定情報を表示します。
2. [検索] ボタンをクリックすると、指定 2 銘柄のサヤ相場表が表示されます。
3. サヤ相場表を表示します。
4. [注文] ボタンをクリックすると、注文画面が表示されます。
5. [価格情報設定] ボタンをクリックすると、価格情報設定画面が表示されます。



### 3.28 価格チャート

**【機能】**

- 指定銘柄のチャートを表示します。世界で使われる高機能チャートツール TradingView を搭載しています (<https://jp.tradingview.com/>)。



1. 表示するチャートの取引所、銘柄、限月、チャート種類、データ日付を指定します。データ日付は当日指定の場合はリアルな情報を表示し、過去日付指定の場合は大引け後の確定情報を表示します。
2. 「検索」ボタンをクリックすると、チャートが表示されます。
3. チャートの表示形式をバー、ローソク足、中空ローソク足、平均足、ライン、エリア、ベースラインから選択します。
4. 比較ダイアログを表示します。銘柄を比較したり、追加したりすることが可能です。





A : 追加した銘柄の▼を押すと、メニューが表示されます。  
 例えば、重ねずに下へ移動を選択すると、別のチャートとして表示されます。

5. インジケーターダイアログを表示します。



MACD、移動平均、RSI、ボリンジャーバンドなどのたくさんのチャート分析機能があります。また、追加した分析ツールのパラメータ設定や色などを変更することも可能です。



6. [注文] ボタンをクリックすると、新規注文、決済注文、変更注文、取消注文へ切り替わります。
7. [価格情報設定] ボタンをクリックすると、価格情報設定画面が表示されます。
8. [チャート設定] ボタンをクリックすると、チャート種類や色などが変更できます。



9. トレンドラインや水平ライン、ピッチフォークやフィボナッチなどの描画ツールが用意されています。

【インジケータ種類】

ADI (Average Directional Index)	ADI (ADX) とは平均方向性指数を指します。価格トレンドの存在を確認すると広く考えられています。ADX が上向きに推移している状態は相場に勢いが付いていることを示し、数値が高い時はトレンドが強い局面（トレンド相場）、低い時はトレンドを失っている局面（レンジ相場）を示します。
ASI (累積スイングインデックス)	ASI とは、Swing Index の値を累積した指標です。ASI とトレンドラインを組み合わせ、他のテクニカル分析と併用して、特定の市場の長期的なトレンド転換点を測定するためのオシレーター系の指標です。値がゼロ以上であると上昇傾向を示し、値がマイナスだと下降傾向を示します。
ATR (Average True Range)	ATR とはボラティリティーから相場の買われ過ぎ・売られ過ぎを示すテクニカル指標です。ATR が上昇している場合、ボラティリティーが高くなっており、トレンドの発生の可能性を示し、ATR が下降している場合、ボラティリティーが低くなっており、トレンドの終了、転換の可能性を示します。
Arnaud Legoux 移動平均 (ALMA)	ALMA は加重移動平均の一種で、係数の形がガウシアンフィルターになっています。通常のガウシアンフィルターは中央が最も高い左右対称の釣鐘型ですが、ALMA ではピークを直近にずらした非対称のガウシアンフィルターを使うことで、価格への追随性を改善しています。
Awesome オシレーター	Awesome Oscillator (AO) は売られすぎ、買われすぎや、転換点を判断するテクニカルです。0 ラインを基準として、0 ラインより上方であれば、上昇トレンド、下方であれば下降トレンドと判断し、0 ラインより上方で下降から 0 ラインを割らずに再度上昇した際は買いサイン、0 ラインより下方で上昇から 0 ラインを割らずに再度下降した際は売りサインと判断できます。
Chaikin オシレーター	チャイキンオシレーター (CHO) とは、出来高と価格の関係から、買われすぎ売られすぎをみるオシレーターです。CHO が 0 ラインよりマイナスの場合は売り、プラスの場合は買いが強い意味を表します。
Chaikin マネー・フロー	チャイキンマネーフロー (CMF) は、一定期間にわたってマネーフローのボリュームを測定するために使用されるテクニカル分析指標です。チャイキンマネーフローの値は 1 と -1 の間で変動します。CMF は、売買圧力の変化をさらに定量化する方法として使用でき、将来の変化を予測して取引の機会を予測するのに役立ちます。
Chande Kroll ストップ	シャンデクロールストップ (Chande Kroll Stop) とは、テクニカル指標の ATR (アベレージ・トゥルー・レンジ) を元にしたテクニカル指標で、トレンドフォロー型のテクニカル指標として用いられます。ATR の値と過去の最高値、および、最安値との関係を数値に表して売買のエントリーポイントを見つけます。
Chande モメンタムオシレーター (CMO)	シャンデ・モメンタム・オシレーター (CMO) は、相対力指数 (RSI) と同様に価格のモメンタムを測定します。このオシレーターは -100 ~ +100 の範囲を動き、基本値は 0 です。一般的には、買われ過ぎは通常 50 に設定され、売られ過ぎは -50 に設定されます。中心線のクロスは、強気シグナル (オシレーター値が正になる) または弱気シグナル (オシレーター値が負になる) として判断することができます。
Choppiness インデックス	チョッピネス・インデックス (CHOP) は、市場が不安定 (横ばいの状態) か安定 (どちらかの方向にトレンドを持って取引されている) しているかを判断するための指標です。CHOP は将来の市場の方向性を予測するものではなく、市場のトレンドを定義するため使用される指標で、値が高いほど不安程度が高くなり、値が小さいほど方向性が高くなります。
Chop ゾーン	Chop ゾーンとは、トレンドと不安定さを識別するために設計された視覚的な指標です。値を色に変換することによって終値とその EMA の違いを示します。
Coppock 曲線	コポックとは、現状の値段と一定期間前の値段の騰落率を計算し、直近データに重みをつける加工をして相場の方向性を計ります。指標が上向きに転じると買い、指標が下向きに転じると売り信号となり、特に 0 以下のマイナス圏での上向き、プラス圏での下向きの信頼度が高いとされています。
Donchian チャネル	ドンチャン・チャンネル (DC) は、市場のボラティリティーを測定するテクニカル分析に使用されます。ボリンジャーバンドと同様、バンド状のインジケータです。ドンチャン・チャンネルは、市場のボラティリティーを測定するだけでなく、主に価格がアッパーバンドまたはローワーバンドに達した場合のブレイク、または買われすぎないしは売られ過ぎの状態を判別するために使用されます。
EMA の交差	指数平滑移動平均線 (EMA) は、従来の移動平均線 (SMA) の欠点を補正するために生み出された移動平均線で、直近のデータにより比重を置いて算出したものです。EMA Cross は、短期線と長期線の 2 本を表示し、クロスされているところに印が表示されます。
Ease ムーブメント	イーズ オブ ムーブメント インジケーター (EOM) は出来高ベースのオシレーターです。価格と出来高の関係を測定し、その関係を正と負の値の間で変動するオシレーターとして表示するように設計されています。EOM はゼロラインの上下に変動します。これは価格変動の「容易さ」を定量化するために行われます。基本的な理解は、EOM が正の領域にあればあるほど、価格は比較的容易に上昇しているということです。EOM が負の領域に振れば触れるほど価格は比較的容易に低下するということです。
Elder フォース指数	エルダー フォース インデックス (EFI) 指標は、価格の動きの力を測定するのに使用されます。価格の動きを駆動する方向や長さ、出来高を分析することで、潜在的な価格の逆行や修正を強調表示します。
Fisher 変換	フィッシャー変換指標は、トレンドの転換を見つけ出すのに役立ち、どの金融商品にも適用可能なオ

	シレータです。J. F. Ehlers によって作成され、価格をガウス正規分布に変換します。オシレータはゼロラインの上下に移動し、明確で鋭い転換点を持ち、トレンドの転換を見つけ出すことが容易にできます。価格の動きを考慮に入れたトレード戦略の一部として一般的に使用されます。
Hull 移動平均	ハル移動平均 (HMA) は遅延を減らし、応答性を向上させると同時にノイズを排除することを目的として、アラン・ハルによって開発されました。その計算は精緻で、加重移動平均 (WMA) を使用します。このインジケータは、古い価格よりも最近の価格を強調する仕組みである結果、優勢な市場のトレンドを特定するために使用できる即応的 (先行的) でありながら平滑な移動平均となっています。また、仕掛けと手仕舞いのシグナルにも使用できます。スイングトレーダーや長期トレーダーが他のシグナルやテクニカル分析手法と組み合わせて使用することが多いです。
Klinger オシレーター	クリンガーオシレーターは、スティーブクリンガーによって開発された、トレーダーが短期間の変化を検出できる、長期的なトレンドを決定するための指標です。
MACD	MACD は、テクニカル分析に使用される極めて人気のある指標です。MACD は、株価の全体的なトレンドの形勢を識別するために使用することができます。とりわけこれらの形勢とは、トレンドの方向性と持続期間だけでなく、勢いも含みます。MACD をとても有益な指標として機能させているのは、MACD が実際に 2 つの異なるタイプの指標の組み合わせであるからです。第 1 に MACD は、トレンドの方向と継続期間を特定するために、異なる期間の 2 つの移動平均 (遅行指標である) を採用しています。次に、これら 2 つの移動平均の値の差 (MACD ライン) と、その MACD の指数平滑移動平均 (シグナルライン) とをとり、さらにこれら両者のラインの差をとって、その差の値を中央のゼロラインを上下するヒストグラムとしてプロットします。ヒストグラムは、株価の勢いを示す良い指標として使用されます。
Mass インデックス	マスインデックスとは、高値と安値から値動きの幅を調べてトレンドの転換点を見つけるためのテクニカル指標のことです。マスインデックスは、ボラティリティの上昇とともに値が上昇し、ボラティリティの下降とともに値が下降します。
McGinley ダイナミクス	移動平均線が固定期間で一定の速度なのに対し、McGinley ダイナミクスは市場に沿って速度を調整するように設計されています。市場の追従につれて下降市場ではより早く動き、上昇市場ではより遅く動く特徴があります。下降市場で早く売り、それでも可能な限り上昇市場にも早く乗るために、他の指標を補完するツールとして使用されます。期間は移動平均で使用される長さの半分で使用するとされています。
RSI	ストキャスティクス RSI インジケータ (Stoch RSI) は、端的に言うとインジケータのインジケータです。これは、RSI インジケータにストキャスティクスを適用する分析方法です。ユーザーが設定した期間の高値/安値から RSI を計測します。ストキャスティクス RSI インジケータは、0 から 1 の範囲に値があります。その値は線として描画されます。このインジケータは、主に買われすぎ、売られ過ぎを判断するために使われます。
RVI 相対的活力指数	RVI (Relative Vigor Index) とは、オシレーター系指標である RSI を応用したテクニカル分析手法で、ボラティリティの拡大・縮小を判断するのに用い、上昇トレンドでは、終値が始値より高水準で、下落トレンドでは終値が始値より低水準であるという考え方が基本となっています。
Ratio	Ratio は、比較元銘柄 ÷ 比較銘柄で算出した比率を表示します。
SMI エルゴードインジケータ	SMI エルゴードインジケータとは、市場が平坦である (横) である場合には、資産の分析に最適です。曲線表示が反転し、下に移動する場合 - オプションの信号 PUT 曲線インジケータが点灯し、上に移動した場合 - それは、オプションの信号であり、CALL。また、滑らかで、短い線であるべき交差点を監視します。
spread	スプレッドチャートの最も基本的な定義は、(例えば株式といった) 金融商品と (別の金融商品や数値の様な) 追加変数との比較です。スプレッドを用いたトレードは金融商品の価値について新しい視点を提供し、リスクの軽減にも役立つので人気が高まっています。スプレッドチャートの活用にはいくつかの方法があります。一般的にいくつかの方法には、価格の反転、通貨の変換、金融商品の比較、ペアトレードなどがあります
Super Trend	Super trend とは、上昇トレンド・下降トレンドを視覚的に表示させる為のインジケータです。上昇トレンドの場合はローソク足が緑色で表示され、下降トレンドの場合においては赤色で表示させてくれるというものです。このインジケータを使うだけで、今現在のトレンドが上下どちらにあるのかというのも一瞬で判断する事ができるため、トレンドフォローの手法を使っている方に対して、とても有能なインジケータです。
TRIX トリックス	TRIX インジケータは、トレンドとモメンタムを 1 つの指標にまとめた汎用性の高いテクニカル分析ツールです。これは、3 倍の指数平滑移動平均の変化率を使用しています。TRIX によって生成されたキーシグナルは、ディバージェンスとシグナルラインのクロスオーバーです。短いタイムフレームではより早く反応します。逆に長いタイムフレームでは遅く反応します。
VWAP 出来高加重平均	出来高加重平均価格 (VWAP) はテクニカル分析ツールのひとつで、出来高で重み付けされた平均価格です。VWAP は主に、日中の価格推移の全体的な方向性を見極める目的で、日中チャートで用いられます。VWAP は、価格が VWAP を上回ると価格が上昇し、価格が VWAP を下回ると価格が下降するという点で移動平均に似ています。VWAP はテクニカルアナリストがマーケットのトレンドを判断する目的で主に利用されます。
VWMA 出来高加重移動平均	出来高加重移動平均 (VWMA) は、一定期間における取引量に基づいて価格を評価することによって、出来高を強調した指標です。ユーザーは、期間の長さ、対象銘柄、およびオフセットの設定ができます。大きな取引活動の量を伴う価格は、小さな取引活動の量を伴う価格よりも重要となります。市場の出来高が低い期間では、単純移動平均 (SMA) と VWMA の値は近いです。VWMA は、トレンドを特定し、それをトレードのために使用することができます。価格バーとのクロスはトレンドの方向の変化を示す可能性があります。この指標は大抵他のシグナルやテクニカル分析手法と組み合わせて使用さ





	れます。
Vortex	ボルテックスインジケータ (VI)は、正 (VI +)と負 (VI-)の両方のトレンドの動きを示す2本の線で構成されています。水流に見られる特定の動きに触発され、エティエンヌ・ポーツとダグラス・シープマンによって開発されました。ボルテックスインジケータは、比較的簡単な形でトレーダーに使われます。具体的には、トレンドの開始点を見つけるために使われます。VI +ラインがVI -ライン (またはキーレベル)をクロスするときは強気シグナルとみなされます。一方で、VI -ラインがVI +ライン (またはキーレベル)をクロスするときは弱気シグナルとみなされます。これらは重要なトレンドの転換点です。このインジケータは、たいてい他のシグナルと組み合わせて使われます。
Williams アリゲーター	アリゲーター インジケータはビル ウィリアムズが開発したもので、移動平均とフラクタル幾何学を融合しています。トレーダーはこのインジケータでマーケットにトレンドがでているかどうかを判定できます。3本のライン、即ち、青いライン(アリゲーターの顎)、赤いライン(アリゲーターの歯)、緑のライン(アリゲーターの唇)から成ります。各ラインはそれぞれ違った計算期間になっており、ユーザー設定でラインを時間的にずらすオフセットが可能です。アリゲーターは、各ラインがどれ程乖離したか、どれ程接近したか、即ち、あたかもアリゲーターが口を開いたか、閉じたかによって、トレードセットアップのタイミングを見つけることができます。このインジケータは他の分析テクニックと併せて使うこともできます。
Williams フラクタル	ウィリアムズ・フラクタルはビル・ウィリアムズが開発したインジケータで、反転ポイント(ハイとローそれぞれ)を検知し、矢印のマークを付していきます。上向きフラクタルと下向きフラクタルは特定の形状になります。ウィリアムズ・フラクタルは価格がこれから動く方向を判断するのに役立ちます。アリゲーター・インジケータと併用されることが多く、一定のルールでトレードのエントリー、エクシットのタイミングを決めます。フラクタルがアリゲーターの歯の上にくればロングのシグナルに、下にくればショートシグナルになります。
アールン(Aroon)	アールン・インジケータとは、定めた期間での高値・安値をもとに導き出すテクニカル分析手法で、トレンドの強さを判断することができます。アールン・アップ (Aroon up) が下から上抜けたとき、もしくはアールン・ダウン (Aroon down) が50%を割り込み、下落トレンドの終わりを示す兆候がみられた場合は買いシグナル、アールン・ダウンがアールン・アップを下から上抜けたとき、もしくはアールン・アップが50%を割り込み、上昇トレンドの終わりを示す兆候があらわれた場合は売りシグナルとなる。
ウィリアムズ%R	ラリー・ウィリアムズは、著作者であり、経験豊富な株式および商品トレーダーです。潜在的なトレードのセットアップを見つける上での基礎となる、レンジを持つタイプのモメンタム・オシレータを多数作成しました。そうしたオシレータは、買われ過ぎや売られ過ぎの状態や、シグナルのダイバージェンスを示し、買いまたは売り圧力を測ります。その中には、計算に複数の時間枠を使用するものもあります。開発したオシレータには、Williams%やUltimate Oscillatorだけでなく、トレードコミュニティによって開発され人気のある代替的なバージョンもあります。ほとんどのインジケータの場合と同様に、これらのオシレータはトレードシグナルを発する単独のシステムとして使用すべきではありません。
エンベロープ	移動平均エンベロープ (ENV) は、帯状のインジケータです。ENVは、基準線の上のアップパーエンベロープおよび基準線の下ローワーエンベロープを表示します。ベースラインは移動平均であり、単純移動平均線または指数移動平均のいずれかです。エンベロープは、基準線から(ユーザが定義した)パーセンテージで設定されます。エンベロープは、トレンド識別と買われすぎおよび売られすぎの識別に適した指標です。
オンバランスボリューム	オン・バランス・ボリューム (OBV) インジケータは、テクニカル分析で買い圧力と売り圧力を測定するために用いられます。OBVは累積データのインジケータです。価格が上昇した場合には、その日の出来高が、OBVの累計に加算されます。価格が下落すると、その日の出来高は、OBVの累計から引かれます。その後、容易に解釈できる様に、OBVの値がラインとして描画されます。オン・バランス・ボリュームは、主に全体的な価格トレンドの確認や特定、またはダイバージェンス後の価格変動を予測するために用いられます。
ケルトナーチャネル	ケルトナーチャネル (KC) インジケータは、ボリンジャーバンドや移動平均エンベロープに似たバンド型のインジケータです。ミドルラインより上のラインと、ミドルラインより下のラインで構成されています。ミドルラインは、ユーザーが設定可能な特定の範囲の値動きの移動平均です。単純移動平均または指数移動平均のいずれかが一般的に使用されます。上限と下限のエンベロープ(ユーザーが設定可能)に、ミドルラインからどれだけ乖離させるかを設定できます。これは、日足の高値/安値の範囲の倍になるように設定もできますし、ATRの範囲の倍に設定することもよくあります。
コナーズ RSI	コナーズ RSI (GRSI) は、実際には3つの別々の構成要素が合成したラリー・コナーズによって作成されたテクニカル分析指標です。J・ウエルズ・ワイルダーによって開発された相対力指数 (RSI) は、Connors RSIにおいて不可欠な役割を果たしています。実際、ワイルダーのRSIがインジケータの3つの構成要素のうちの2つで使用されています。3つの構成要素はRSI、上下の長さ、および変化率でこれが連動されモメンタムオシレータを形成します。コナーズRSIは0から100の間の値を出力し、短期の買われすぎ並びに売られすぎの状態を識別するために使用されます。
ジグザグ	ジグザグインジケータは、比較的小さな価格の動きを取り除くために使用することができます。小さい動きを取り除くために、偏差をパーセンテージとして設定できます。相対的な価格の動きが設定された偏差よりも大きい場合、マーケットのノイズを除去し、レンジの動きを無視してチャートを見やすくするためにラインを描画します。シグナルは生成されません。トレーダーは、現在の傾向を視覚化したり、エリオット波動、サポート、ダブルトップまたは平行チャネルのような抵抗と価格パターンなどの他の分析技術と一緒にそれを使用することができます。上向きのラインは常に下

	向きのラインと隣り合っています。ジグザグインジケータは移動平均に似ています。どちらもインジケータが方向を変更するとトレンドが変化します。単独で使用しても、他の技術と組み合わせて使用しても、ジグザグインジケータは、テクニカルトレーダーにとって役に立つ指標です。
ストキャスティクス	ストキャスティクスオシレーターはモメンタムを計測して表示するオシレーター指標です。ストキャスティクスインジケータは、ユーザーが設定できる特定の期間の高値/安値から、相対的な終値の位置を表示するように設計されています。ストキャスティクスオシレーターは主に3つの使い方があります。買われすぎ、売られ過ぎたレベルを識別する、ディバージェンスの発見する、買いサインか売りサインかを判断する。
ストキャスティクス RSI	ストキャスティクス RSI インジケータ (Stoch RSI) は、端的に言うとインジケータのインジケータです。これは、RSI インジケータにストキャスティクスを適用する分析方法です。ユーザーが設定した期間の高値/安値から RSI を計測します。ストキャスティクス RSI インジケータは、0 から 1 の範囲に値があります。その値は線として描画されます。このインジケータは、主に買われすぎ、売られ過ぎを判断するために使われます。
スムーズ移動平均線 (SMMA)	平滑移動平均 (SMMA) は、遅延を減らすのではなくノイズを減らすことを目的としているため単純移動平均 (SMA) と似ています。このインジケータはすべての価格を考慮して、長い過去の期間を使用します。古い価格は決して計算から除外されませんが、割り当てられた重みが小さいため、移動平均に最小限の影響しか与えません。ノイズを低減することによって、だつきを排除し、優勢なトレンドをプロットします。平滑移動平均を使用してトレンドを確認し、サポートとレジスタンスの領域を定義することができます。この指標は大抵他のシグナルやテクニカル分析手法と組み合わせて使用されます。
トリプル EMA	三重指数移動平均 (TEMA, Triple Exponential Moving Average) は、Patrick Mulloy により考案されました。従来の指数移動平均よりも応答速度が速い移動指数を提供します。
トレンド除去価格オシレーター (DPO)	ディトレンドド・プライス・オシレーター・インジケータ (DPO) は、価格の動きからトレンドを排除するために用いられます。これは、短期サイクルを識別して分離するためです。DPO は通常、最新の価格と一致しません。現在のトレンドの動きを取り除くため、相対的な位置の基準となる点を左 (過去) に求めます。相対的な位置の基準を過去に求めるため、DPO はモメンタム系オシレータとはみなされません。DPO は、サイクルのレンジ (高低) と標準的な継続期間を測定する方法として、単に単純移動平均線に対して過去の価格を測定するという指標です。
ネット出来高	ネット出来高は買いの取引量から売りの取引量を引いた値の絶対値を提供します。
ノウ・シュア・シング	ノウ・シュア・シング (KST) インジケータは、モメンタムベースのオシレーターで、Rate of Change (ROC) に基づきます。ノウ・シュア・シングは4つの異なる時間足の ROC を取得し、単純移動平均線を利用して平滑化します。その後、KST は、ゼロラインの上下を、正と負の値の間で変動する最終値を計算します。KST ライン自身の SMA であるシグナルラインもあります。基本的に、ノウ・シュア・シング・インジケータは、4つの別々の価格サイクルのモメンタムを測定します。テクニカルアナリストは、ディバージェンスや、買われすぎ、売られすぎの状態、交差を見つける為に活用しています。このインジケータは多くの場合、他のシグナルと組み合わせて利用されます。
バランスオブパワー	強気が弱気かの強度を測定しようとするもので、価格が極端に一方に振れている相場では、まだトレンドが継続するのか、あるいは天井 (底) なのかどうか、見極めます。
パラボリック SAR	パラボリック SAR は時間と価格のテクニカル分析ツールで、主に可能性の高いストップと反転のポイントを探すときに使われます。実際、パラボリック SAR の SAR は、“ストップアンドリバース”を意味します。インジケータの計算により上昇トレンドの際は価格の下に、下降トレンドの際は価格の上に、放物線を描きます。
ヒストリカル・ボラティリティ	ヒストリカル・ボラティリティは、設定可能な特定の期間における平均価格からどれだけ価格が乖離しているかの尺度です。価格が変動するほど、指標値は高くなります。価格変動の方向性を測定するのではなく、価格変動がどの程度激しくなったかを測ります。ボラティリティを気にする理由はいくつかありますが、主にリスク対策です。ボラティリティが高まるにつれて、リスクと不確実性が高まります。逆に、ボラティリティが下がると、リスクと不確実性は下がります。トレーダーは、このインジケータを使用して、今後トレンドが変化するかもしれないボラティリティの高い商品を探し出すことができます。このインジケータは大抵他のシグナルと組み合わせて使用されます。
ピボットポイント・スタンダード	ピボットポイント分析は、価格が反応する可能性のある重要な価格帯を判断する手法です。ピボットポイントは、サポート、レジスタンスとして機能する傾向があり、ターニングポイントになることがあります。この手法は一般的にディトレーダーに使用されていますが、そのコンセプトは様々なタイムフレームで有効です。ピボットポイントの測定にはいくつかの方法があります。よく知られている方法には、トラディショナル、フィボナッチ、ウッディー、クラシック、カメラ、デマークがあり、それぞれに独自の計算方法があります。ほとんどの場合、ピボットポイントの算出には、高値、安値、始値と終値といった重要な価格を用いて計算します。また同時にサポートとレジスタンスレベルも計算します。ピボットポイントはトレードのエントリーやエグジットの決定や、市場のレンジ範囲の決定に用いることができます。慎重なトレーダーはトレードをする前に、他の指標を確認します。しかしピボットポイントを単独で使用するか、他の指標と組み合わせて使うかに関わらず、テクニカルトレーダーにとって役に立つツールです。
プライスオシレーター	価格オシレータ (PPO) は、テクニカル分析ツールで、モメンタムを測定するために使用され、MACD と非常によく類似しています。MACD は、異なる期間の2つの移動平均線 (運行指標) を使い、トレンド方向と継続時間を判別します。次に、MACD は、これら2つの移動平均線 (MACD ライン) とそれら移動平均線に対する指数平滑移動平均線 (シグナルライン) との差を取り、その2つのラインの差の値を、中央のゼロラインを上下動するヒストグラムとしてプロットします。PPO もまったく同じで、MACD と同じ値を計算しますが、MACD の値をパーセントとして計算します。これは、より長い期間にわた



	って値の比較をはるかに単純かつ直接的に行えることを目的とするからです。
プライス・チャンネル	価格チャンネルは、2つ以上のラインがミドルラインもしくはセンターラインから等距離にあるラインと、帯状に塗り潰し表示されたトレンドフォロー型インジケータです。これらチャンネルは種々の移動平均や標準偏差、アベレジットウールレンジ、線形近似等を元に算出されます。プライスアクションに従い、収縮／拡大を示します。
プライス出来高トレンド	価格出来高トレンド インジケータ(PVT)はモメンタムをベースにしたインジケータでマネーフローを測ります。PVTは累積出来高で、別のテクニカル分析ツールのオンバランスボリューム(OBV)と似ています。相違点はOBVはその日が価格上昇日か下落日かにより、その日の出来高全体を加算減算しますが、PVTはその日の出来高の一部のみを加算減算します。PVTの累積合計から加算減算される出来高は、当日の価格が前日終値から上昇もしくは下落した値幅により調整されます。価格出来高トレンド(PVT)は主にトレンドを確認する目的と、ダイバージェンスが起こった時に、トレードエントリーのシグナルになっている可能性をみつけることにも利用されます。
ボリンジャーバンド	ボリンジャーバンド(BB)は、1980年代初めにジョン・ボリンジャーによって考案された、広く普及しているテクニカル分析手法です。ボリンジャーバンドは、チャート価格との関係でプロットされる3本のラインのバンドで構成されています。中央のラインは、通常、20日間に設定された単純移動平均(SMA)です(移動平均線の種類と期間はトレーダによって異なりますが、20日間の移動平均が最も一般的です)。SMAは、バンドと価格の関係性を観測することによってボラティリティを測定する手法のために使われる上部バンドと下部バンドのベースとして機能します。通常、上部バンドと下部バンドはSMA(ミドルライン)から2標準偏差の距離に設定されますが、標準偏差の値はトレーダーによって変更することもできます。
ボリンジャーバンド%B	ボリンジャーバンド%Bまたはパーセントbチャートは、標準的なボリンジャーバンドのインジケータに由来するインジケータです。ボリンジャーバンドは、金融商品の価格に関連してプロットされた3つのバンドから成るボラティリティ指標です。ミドルラインは、通常、20日間の単純移動平均線です。アッパーバンドとローワーバンドは、通常、SMA(ミドルライン)の上下に2つの標準偏差で形成されます。%Bインジケータは、価格がバンドとの関係上どこにあるかの定量化または表示をします。%Bは、トレンドとトレードシグナルを識別するのに役立ちます。
ボリンジャーバンド幅	ボリンジャー バンド幅インジケータ(BBW)は、標準的なボリンジャーバンド指標から派生したテクニカル分析指標です。ボリンジャーバンドは、証券の価格に連動する仕組みの3つバンド線から構成されたボラティリティ指標です。ミドルラインは、通常、20日間の単純移動平均線です。上部バンドと下部バンドは、通常、単純移動平均線(ミドルライン)の上下2つの標準偏差です。ボリンジャー バンド幅インジケータは、上部バンドと下部バンドの間の幅を定量的に測定する手段として役立ちます。BBWは、ときによりトレードシグナルを識別するために使用することができます。
マネーフロー	マネーフロー インデックス インジケータ(MFI)は買い圧力、売り圧力を測るテクニカル分析ツールです。価格と出来高の両方を分析します。MFIの計算で得られた値を0-100の範囲で上下する線としてグラフ化し、オシレーターとするものです。MFIが上昇すれば買い圧力が増していることを示し、下落すれば売り圧力が増えていることを示します。マネーフロー インデックスはシグナルを幾つか見ますが、主なものは、買われ過ぎと売られ過ぎ状態、ダイバージェンス、フェイリヤスウィングです。
モメンタム	モメンタムインジケータ(MOM)は、securityの変更率を測定する先行インジケータです。特定の期間の過去の価格と現在の価格を比較し、チャート上に、0から上下に振動する線を描きます。目盛りは無制限で、下限または上限はありません。ディバージェンスを発見したり、中心線のクロスオーバーや極端な動きを観察することで、マーケットが強気と弱気かを判断することができます。一般的に、このインジケータは他のシグナルと組み合わせで使用されます。
一目雲	一目均衡表と呼ばれる一目雲は、価格の支持線、抵抗線、モメンタム、トレンドの方向性を示す、人気があり柔軟な指標です。価格の動きに関して、一目で分かる明確な全体像を示してくれます。ラインの交差やラインに対する株価の位置に基づき、トレンドの方向を見極め、モメンタムを測り、トレード機会に関するシグナルを発します。このシグナルによって、トレーダーは最適な仕掛けと手仕舞いポイントを見つけられます。一目均衡表は5つの線(それぞれ異なる時間の間隔を持つ)で構成されています。一目均衡表はジャーナリストの細田悟一が長期的な研究の結果として開発し1960年代後半に公表されました。
上昇／下降	アドバンス/ディクライン ラインはマーケットの上昇、下落につき、個別株式の参加の程度を示すブレドス インジケータです。上昇銘柄数から下落銘柄数を引き算して差をだします。この差を「ネット アドバンス」と呼びますが、これを、直前のインジケータ値に加算して、一定期間累計します。より多くの銘柄が参加していれば、全体のトレンドはより強いと言えます、その逆も言えますので、全体的なトレンドの強さを確認するのに使われます。トレーダーはトレンド反転の可能性を見つける為にダイバージェンスを探します。このインジケータは他の分析テクニックと併用すると最も効果的です。
二重指数平滑移動平均	二重指数平滑移動平均(DEMA)は時間的な遅れを少なくし、感度を高める目的でパトリック・マロイが開発しました。感度の高い移動平均なのでトレーダーはトレンド反転を素早く察知でき、新たなトレンドに有利にエントリーすることができます。このインジケータは明らかに指数平滑移動平均(EMA)がベースになっていますが、より精緻に価格の動きを捉えることができます。計算方法と使い方はハル移動平均(HMA)と少し似ています。トレーダーが現在のトレンドの大勢を判断するのに役立ち、他のシグナルや分析テクニックと合わせて使われることも多くあります。
出来高	出来高ベースのインジケータは、取引が約定した数またはロット数の情報を提供します。価格だけではなく他の情報にも基づく数少ないインジケータのひとつです。出来高は選択した期間に明確に





	依存します。任意の期間に銘柄が取引された量は、トレンドが継続するのか、反転するのかといった可能性を示します。出来高はどの価格でトレーダーが取引を行うかを示します。通常、出来高の増加はトレンドの発生より早く発生し、出来高の減少は、トレンドの終了より早く発生します。出来高が減少する間に、価格が高値または新安値を付けると興味深い状況が発生します。この価格と出来高のダイバージェンスはトレンドが反転する可能性がある事を示します。マネーフローインデックス(MFI)やチャイキン・マネー・フロー (CMF)、出来高加重平均 (VWAP) といった数多くの出来高ベースのインジケータがあります。これらは単独または他のインジケータと組み合わせて利用されます。
出来高オシレーター	ボリュームプロファイルは、指定期間の特定価格帯の取引状況を表示する高度なチャートインジケータです。このインジケータは（行数、期間といったユーザー定義のパラメータで計算され）、チャート上に、出来高に基づき取引の多いエリアや重要な価格レベルを示すヒストグラムを描画します。基本的に、ボリュームプロファイルは、指定期間に特定の価格水準でトレードされた総出来高を取得し、その総出来高を買いと売りの出来高に分割し、その情報をトレーダーが容易に視認できる様にします。
加重移動平均線	移動平均は、ある金融商品の指定された期間における平均価格を視覚化します。しかし、異なったタイプの移動平均があります。典型的には、各時点の重みや重要度を付与するやり方で異なります。加重移動平均 (WMA) は、単純移動平均 (SMA) に似ていますが、WMA は直近のデータに高い重み付け（最新のデータポイントが最大の重みであとは降順）をします。そして、単純移動平均と同様に、新しいデータポイントが追加されると、最も古いデータポイントが削除されます。
商品チャンネル指数 (CCI)	コモディティ・チャンネル・インデックス (CCI) は、テクニカル分析に使用されるモメンタム系オシレータで、統計的平均値からの価格の乖離を測るものです。CCI は、とても良く知られており広く普及している指標で、その多用途性のゆえ、多くの分野で人気を博しています。この指標は限界値の無いオシレーターで、下限値または上限値はありません。CCI は、反転やダイバージェンスを見つけるのによく使われます。当初この指標は、コモディティ市場でトレンドを特定するために使用されるように設計されていましたが、現在では幅広い金融商品に使用されています。
変化率 (ROC)	変化率インジケータ (ROC) はモメンタム系オシレータです。一定期間の価格の変化率を計算します。ROC は、現在値を n 期前 (n はユーザーが設定) の値と比較します。計算された値はプロットされ、ゼロラインの上下で変動します。テクニカルアナリストは ROC を、トレンド判定と買われ過ぎ状態と売られ過ぎ状態の判別のために使用したりします。
指数移動平均 (EMA)	移動平均線とは、ある金融商品の指定期間における平均値を視覚化したものである。しかし移動平均線はいくつかの異なる種類が存在する。これらは主に、重心を置かれていたり重要視されたりするデータ値が異なる、という点で違いがある。指数移動平均線 (EMA) は加重移動平均線の一種でもあり、非常によく似ている。EMA との主な違いは、古いデータ値は決して平均値から離れないということである。つまり、古いデータ値は、たとえ選択された連続データ値の期間から外れたとしても、（ほぼ無しになるまで減少するにも関わらず）乗数を保持するのである。
方向性指数 (DMI)	DMI (方向性指数) とは、J.W ワイルダー氏が考案したテクニカル指標です。この指標は、いわゆる逆張り指標とされる RSI、ストキャスティクスなどが、一方に傾くトレンドにおいて期待できないことから、その弱点を補うための「順張り指標」として考案されたもので、トレンドの有無と強弱を探ろうとするものである。
最小二乗法移動平均	LSMA は将来の価格変動を予測するのに役立つ過去および現在の価格情報を分析するために使用されます。
相対ボラティリティ指数 (RVI)	RVI とは、オシレーター系指標である RSI を応用したテクニカル分析手法で、ボラティリティ (変動率) の拡大・縮小を判断するのに用いる。上昇トレンドでは、終値が始値より高水準で、下落トレンドでは終値が始値より低水準であるという考え方が基本となっている。
真力指数	トゥルー・ストレンクス・インデックス (TSI) は、-100~+100 の範囲を動き、基準値が 0 であるモメンタム・オシレータです。モメンタムは、オシレータが正の場合は正 (強気相場)、負の場合は負です。これはウィリアム・ブラウが開発したもので、インデックス・ラインとシグナル・ラインと呼ばれる TSI の指数平滑移動平均の 2 つのラインで構成されています。トレーダーは、買われ過ぎ、売られ過ぎ、センターラインのクロス、ダイバージェンス、シグナル・ラインのクロスといった 5 つの条件のどれかを探します。このインジケータは、他のシグナルと組み合わせて使用されることが多いです。
移動平均チャンネル	移動平均チャンネルは、いわゆる高値安値移動平均で、高値を使用した移動平均線と安値を使用した移動平均線を同時に表示します。
移動平均線	移動平均は、ある金融商品の指定した期間の平均価格を示す、価格ベースの遅行的 (もしくは反動的) 指標です。移動平均は、モメンタムを測り、トレンドを確認し、サポートとレジスタンスのエリアを定義するための良いツールです。基本的に、移動平均はチャートを解釈しようとするときに「ノイズ」を取り除き滑らかにします。ノイズは価格と出来高の両方の変動から成り立っています。移動平均は遅行指標であり、すでに発生したイベントに反応するため、予測指標としてではなく、確認および分析のための解釈的な指標として使用されます。実際、移動平均は、他のよく知られているテクニカル分析ツールの基礎となっています。例えば、ボリンジャーバンドや MACD などです。同じ基本的な前提で、様々なバリエーションの移動平均があります。よく知られているものには、単純移動平均 (SMA)、指数平滑移動平均 (EMA)、加重移動平均 (WMA) およびハル移動平均 (HMA) などがあります。
移動平均線と EMA (指数平滑移動平均線) の交差	移動平均線 (MA) と EMA (指数平滑移動平均線) が交差するところに印を表示します。
移動平均線の交差	移動平均線 (MA) の短期と長期が交差するところに印を表示します。

究極オシレーター	アルティメットオシレーター(UO)は、3つの異なる時間枠に渡ってモメンタムを計測するテクニカル分析ツールです。多くのモメンタム系オシレータの問題点は、価格の急激な上昇または下落後に、誤ったダイバージェンスの取引シグナルを発する可能性があることです。例えば、急激な価格上昇の後、弱気のダイバージェンスのシグナルが現れることがあります。アルティメットオシレーターは、他のほとんどのモメンタム系オシレータで1つだけの時間軸を使用しているのとは対照的に、複数の時間軸を計算に取り入れこの問題点を修正しようとしています。
累積/分配	アキュミュレーション/ディストリビューション ラインは言ってみれば内在する需要と供給を測るインジケータです。トレーダーが実際には積み上げているのか(買って)いるのか、減らしてきているのか(売って)を見極めようというものです。一定期間のマネーフローボリュームの合計を連続してグラフ化していきます。ADLは出来高フローと実際の価格との間のダイバージェンスを検知できるので、現在のトレンドは維持されるのか、もしくは反転が予想されるのかを判断する為に主に利用されます。
線形回帰曲線	統計学的な視点から、回帰直線を描くテクニカル分析手法。主にトレンドの転換点を判断するのに活用されるケースが多く、相場が上昇・下落のいずれかのトレンドにあるかを判断するのに適した分析手法となっている。

### 3.29 時系列情報

【機能】

- 「市場価格」情報を表示します。

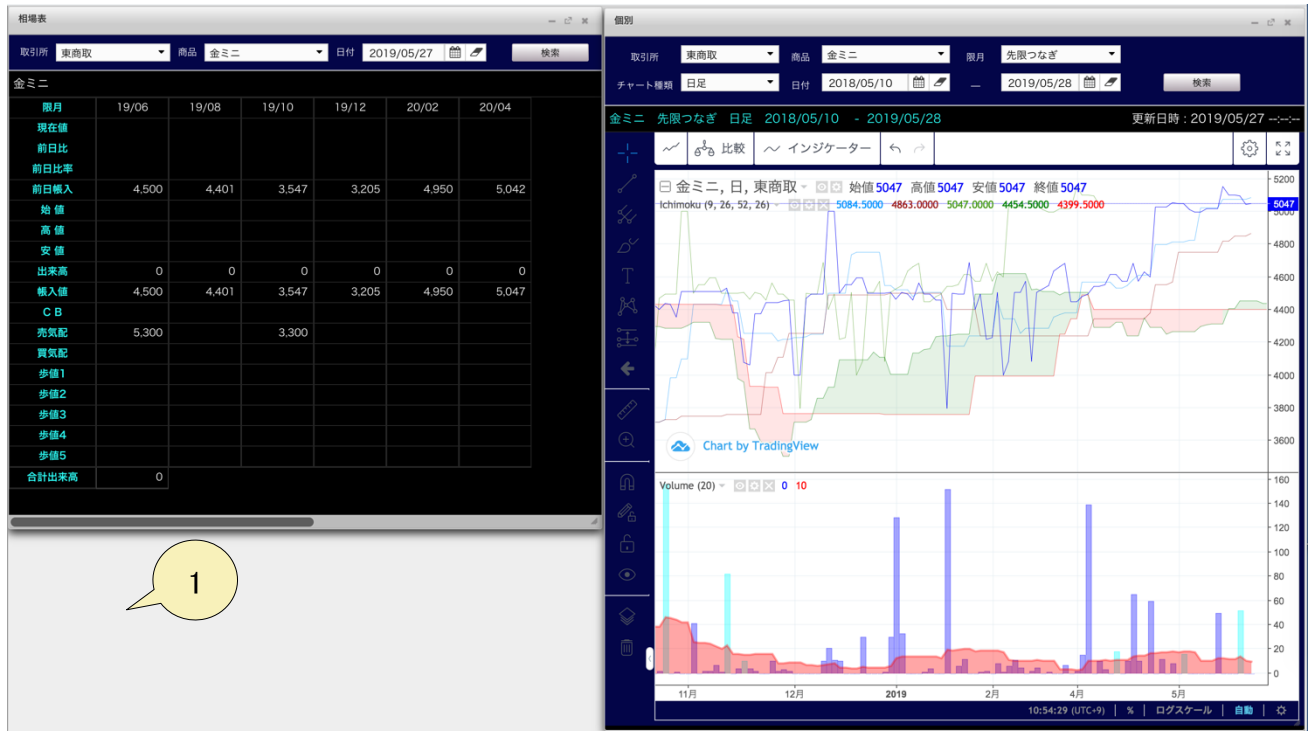
日付	始値	高値	安値	終値	前日比	1DMA	10DMA	20DMA	5DVMA	10DVMA	20DVMA		
2019/05/24	5,109	5,109	4,880	5,042	-66	16	5,100.80	5,062.90	4,976.80	14	12	7,292	
2019/05/23	5,106	5,108	5,042	5,108	+8	7	5,122.40	5,059.70	4,953.35	15	10	7,293	
2019/05/21	5,100	5,100	5,100	5,100	0	1	5,103.80	5,007.70	4,932.05	12	14	7,292	
2019/05/20	5,100	5,100	5,100	5,100	-54	26	5,086.80	5,002.50	4,905.65	13	16	7,294	
2019/05/17	5,153	5,154	5,153	5,154	+4	24	5,056.80	4,997.30	4,881.55	13	24	7,298	
2019/05/16	5,050	5,150	5,022	5,150	+135	2	5,025.00	4,984.50	4,854.60	9	23	7,299	
2019/05/15	5,015	5,015	5,015	5,015	0	12	4,997.00	4,972.50	4,826.10	6	22	7,299	
2019/05/14	5,000	5,015	5,000	5,015	+65	3	4,911.60	4,973.70	4,802.85	15	14,392	7,301	
2019/05/13	4,950	4,950	4,950	4,950	-45	10	4,918.20	4,962.20	4,779.10	19	14,393	7,301	
2019/05/10	5,010	5,010	4,995	4,995	-15	47	4,937.80	4,930.20	4,761.60	34	14,393	7,398	
2019/05/09	5,010	5,010	5,010	5,010	+42	31	4,944.00	4,890.70	4,736.20	37	14,571	7,408	
2019/05/08	5,044	5,048	4,588	4,588	-460	79	4,948.00	4,847.00	4,709.60	37	14,575	7,410	
2019/05/07	5,048	5,048	5,046	5,048	0	20	5,035.80	4,856.40	4,702.70	28,770	14,571	7,411	
2019/04/26	5,026	5,048	5,024	5,048	+22	9	5,006.20	4,808.80	4,675.30	28,766	14,573	7,410	
2019/04/25	5,029	5,032	5,024	5,026	-4	2	4,922.60	4,765.80	4,655.90	28,752	14,572	7,407	
2019/04/24	5,030	5,030	5,022	5,030	+3	13	4,837.40	4,724.70	4,636.25	29,105	14,574	7,410	
2019/04/23	5,000	5,060	4,970	5,027	+127	10	143,710	4,746.00	4,679.70	4,612.10	29,113	14,576	7,412
2019/04/22	4,630	4,900	4,630	4,900	+270	13	4,677.00	4,632.00	4,587.15	371	210	238	
2019/04/19	4,630	4,630	4,630	4,630	+30	10	4,611.40	4,596.00	4,574.00	380	209	239	

1. 表示する取引所、銘柄、限月、情報種類、データ日付を指定します。
2. [検索] ボタンをクリックすると、時系列情報が表示されます。
3. 時系列情報の一覧を表示します。
4. [注文] ボタンをクリックすると、「新規注文」、「決済注文」、「変更注文」、「取消注文」へ切り替わります。
5. [価格情報設定] ボタンをクリックすると、価格情報設定画面が表示されます。
6. [CSV形式で出力] ボタンをクリックすると、表示しているデータをカンマ区切りの CSV ファイルで保存します。

### 3.30 複数相場表

**【機能】**

- 画面を分割して相場表等を配置して、自分でカスタマイズした画面を構成することができます。



1. 右マウスメニューより選択した相場表等を追加できます。  
また、開いているウィンドウ全てを閉じることも可能です。  
※最大6画面まで表示が可能です。

<右マウスメニュー>



### 3.31 メール基本設定

**【機能】**

- メールに関する設定を行います。



1. メール設定で必要な基本メールアドレスを入力します。  
基本メールは通常の連絡および証拠金不足メールで使用されます。  
確認用にもう1度入力してください。
2. 基本メールアドレスを変更したい場合は、チェックボックスを入れます。
3. [テストメール送信] ボタンをクリックすると、基本メールアドレスへテストメールが送信されます。
4. メール設定で通知用メールアドレスを入力します。  
通知用メールは約定通知メールおよび価格通知メールで使用されます。  
確認用にもう1度入力してください。
5. 通知用メールアドレスを変更したい場合は、チェックボックスを入れます。
6. [テストメール送信] ボタンをクリックすると、通知用メールアドレスへテストメールが送信されます。
7. [登録] ボタンをクリックすると、メール設定が登録されます。

### 3.32 約定メール設定

【機能】

- 約定メールの設定を行います。



1. 「新規約定メール」チェックボックスをオンにすると、新規約定メールが送信されます。
2. 「決済約定メール」チェックボックスをオンにすると、決済約定メールが送信されます。
3. [やりなおし] ボタンをクリックすると、設定された約定メール送信設定をやりなおします。
4. [登録] ボタンをクリックすると、設定された約定メール送信設定が登録されます。
5. [メール登録] ボタンをクリックすると、メール設定へ遷移します。

### 3.33 価格通知メール設定

【機能】

- 価格通知メールの設定を行います。



1. 価格通知メールを送信する取引所、銘柄、限月、指定価格の上限、下限の条件指定を行います。
2. [登録] ボタンをクリックすると、選択された条件を設定済みリストに追加されます。
3. 「メールを送信する」チェックボックスをオンにすると、メールが送信されように設定されます。
4. [削除] ボタンをクリックすると、設定済みリストから条件が削除されます。
5. [メール送信登録] ボタンをクリックすると、条件が登録されます。
6. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力中の条件をやりなおします。
7. [メール登録] ボタンをクリックすると、メール設定へ遷移します。
8. [更新] ボタンをクリックすると、設定済みリストを最新の状態に更新します。

### 3.34パスワード変更

**【機能】**

- パスワードを変更します。



The screenshot shows the password change interface. At the top, there is a navigation bar with links like 'ホーム', 'MyPage', and 'ログアウト'. Below the navigation bar, the page title is 'パスワード変更'. There are two buttons: 'やりなおし' (Reset) and '登録' (Save). Below these are three input fields: '現在のパスワード' (Current Password), '変更後パスワード' (New Password), and '確認用 (もう一度入力してください)' (Confirmation). Red boxes and numbered callouts (1, 2, 3, 4) highlight these elements.

1. 現在のパスワードを入力します。
2. 変更するパスワードを入力してください。  
確認用にもう1度入力してください。
3. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力したパスワードをやりなおします。
4. [登録] ボタンをクリックすると、変更されたパスワードが登録されます。



### 3.35 ユーザー設定変更

【機能】

- 「パソコン版取引ツール」画面の表示設定を変更します。

The screenshot shows the 'ユーザー設定変更' (User Settings Change) page. The page is divided into several sections, each with a numbered callout (1-32) pointing to a specific setting. The settings are as follows:

- 1. 画面配色の設定 (Screen Color Setting)
- 2. 画面文字サイズの設定 (Screen Text Size Setting)
- 3. 注文画面各種設定 (Order Screen Various Settings)
- 4. 取引所 (Exchange)
- 5. 注文銘柄初期値の設定 (Order Symbol Initial Value Setting)
- 6. 注文執行条件 (初期値) の設定 (Order Execution Condition (Initial Value) Setting)
- 7. 注文表示行数の設定 (Order Display Line Number Setting)
- 8. 日計り新規注文 (Daily New Order)
- 9. 一括複数新規注文/複数日計り (Batch Multiple New Order / Multiple Daily Order)
- 10. ページの表示位置の設定 (Page Display Position Setting)
- 11. 新規注文 (New Order)
- 12. 決済注文 (Settlement Order)
- 13. 複数日計り (Multiple Daily Order)
- 14. 初期表示商品タブ設定 (Initial Display Product Tab Setting)
- 15. 決済注文の規定値設定 (Settlement Order Default Value Setting)
- 16. まとめて表示する項目 (Display All Items)
- 17. 決済の優先順位 (同一約定値段) (Settlement Priority (Same Order Price))
- 18. 決済の優先順位 (複数約定値段) (Settlement Priority (Multiple Order Prices))
- 19. 画面情報の設定 (Screen Information Setting)
- 20. 預り証拠金の表示項目 (Collateral Display Items)
- 21. 建玉一覧の表示項目 (Open Order List Display Items)
- 22. 注文一覧の表示項目 (Order List Display Items)
- 23. 約定一覧の表示項目 (Order Confirmation List Display Items)
- 24. 約定一覧の表示項目 (Order Confirmation List Display Items)
- 25. 約定一覧の表示項目 (Order Confirmation List Display Items)
- 26. 約定一覧の表示項目 (Order Confirmation List Display Items)
- 27. 約定一覧の表示項目 (Order Confirmation List Display Items)
- 28. 約定一覧の表示項目 (Order Confirmation List Display Items)
- 29. 約定一覧の表示項目 (Order Confirmation List Display Items)
- 30. 約定一覧の表示項目 (Order Confirmation List Display Items)
- 31. やりなおし (Reset)
- 32. 登録 (Save)

1. 「画面配色の設定」より、画面背景を白背景にするか、黒背景にするか設定します。
2. 「画面文字サイズの設定」より、文字サイズを小さくするか、大きくするか設定します。
3. 「注文画面各種設定」より、取引所の初期値を設定します。
4. 「注文画面各種設定」より、注文銘柄の初期値を設定します。
5. 「注文画面各種設定」より、1件あたりの注文枚数（初期値）を設定します。
6. 「注文執行条件（初期値）の設定」より、注文執行条件を設定します。  
ただし、「新規注文」、「決済注文」の画面のみ適用されます。
7. 「注文表示行数の設定」より、日計り新規注文の表示行数を設定します。
8. 「注文表示行数の設定」より、一括複数新規注文/複数日計りの表示行数を設定します。
9. 「ページの表示位置の設定」より、新規注文画面の表示を設定します。
10. 「ページの表示位置の設定」より、決済注文画面の表示を設定します。
11. 「ページの表示位置の設定」より、複数日計り注文画面の表示を設定します。

12. 「初期表示商品タブ設定」より、初期表示商品を設定します。
13. 「決済注文の規定値設定」より、まとめて表示する項目（銘柄・限月・売/買）を設定します。
14. 「決済注文の規定値設定」より、決済の優先順位（同一約定値段）を設定します。
15. 「決済注文の規定値設定」より、決済の優先順位（複数約定値段）を設定します。
16. 「売買区分、板情報の表示設定」より、売買区分、板情報の表示位置を設定します。
17. 「売買区分、板情報の表示設定」より、売買区分、板情報の表示色を設定します。
18. 「一覧画面設定」より、建玉一覧画面を銘柄単位で表示するか、全建玉を表示するか設定します。
19. 「一覧画面設定」より、注文一覧画面を原注文を表示するか、全注文を表示するか設定します。
20. 「一覧画面設定」より、約定一覧画面を銘柄単位で表示するか、全約定を表示するか設定します。
21. 「一覧画面設定」より、建玉一覧画面のソート条件を設定します。
22. 「一覧画面設定」より、注文一覧画面のソート条件を設定します。
23. 「一覧画面設定」より、約定一覧画面のソート条件を設定します。
24. 「一覧画面設定」より、一括複数決済ソート条件を設定します。
25. 「一覧画面設定」より、注文履歴表示日数を設定します。
26. 「画面情報の設定」より、預り証拠金の表示項目を設定します。
27. 「画面情報の設定」より、建玉一覧の表示項目を設定します。
28. 「画面情報の設定」より、注文一覧の表示項目を設定します。
29. 「画面情報の設定」より、約定一覧の表示項目を設定します。
30. 「画面情報の設定」より、オプション対応の表示項目を設定します。
31. [やりなおし] ボタンをクリックすると、入力した設定を初期状態の設定に戻します。
32. [登録] ボタンをクリックすると、設定された内容が反映されます。